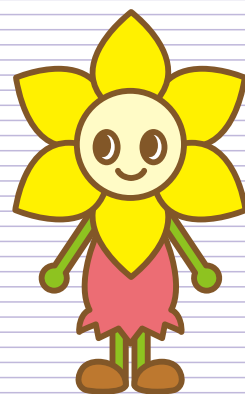


西区っていいね!

平成26年版

データでみる西区



にしまるちゃん

はじめに

「西区っていいね! —データでみる西区—」では、西区の特色をわかりやすくまとめた統計資料を掲載しました。図表を中心に構成し、見やすいように努めました。この冊子を手にとりいただき、西区の魅力や特徴を発見するための資料として役立てていただければ幸いです。

今年は西区制70周年を迎えます。この冊子に掲げられた各地域の特色や人口構成の推移などを踏まえ、また、70周年を振り返り、ひとつの機会として、つながりを大切にすまちづくりをさらに進めてまいります。

今後とも、市政並びに西区政に対し、区民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成26年3月

西区役所

ご意見については、「なんでも提案箱」へ

この冊子に関するご意見などがありましたら、「なんでも提案箱」へご提案ください。

なんでも提案箱は、西区役所、地区センター、コミュニティハウス、スポーツセンターなどの区民利用施設に設置しています。また、西区ホームページからも提案できます。

西区ホームページ

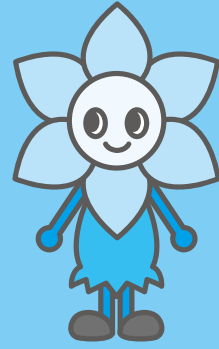
で検索

横浜市統計ポータルサイト

横浜市の統計情報は、統計情報の総合窓口 横浜市統計情報ポータルサイトをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

目次



西区っていいね!

平成26年版 データでみる西区

西区って?	西区ってどんなところ? —————	1
	西区の特徴ってなに? —————	2
	西区の主なあゆみ —————	3
	西区誕生から70年を振り返ろう —————	4
統計から知る西区	人口 —————	5
	産業 —————	11
	消防・警察・地域防災拠点 —————	16
	交通 —————	17
	教育・文化 —————	19
	環境 —————	20
	福祉・保健・衛生 —————	21
	戸籍・登録 —————	27
	保険年金 —————	28
	市税 —————	29
	区民相談 —————	30
	選挙 —————	31
	統計調査 —————	32
	町丁別・年齢別データ —————	33

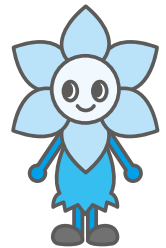
西区ってどんなところ？



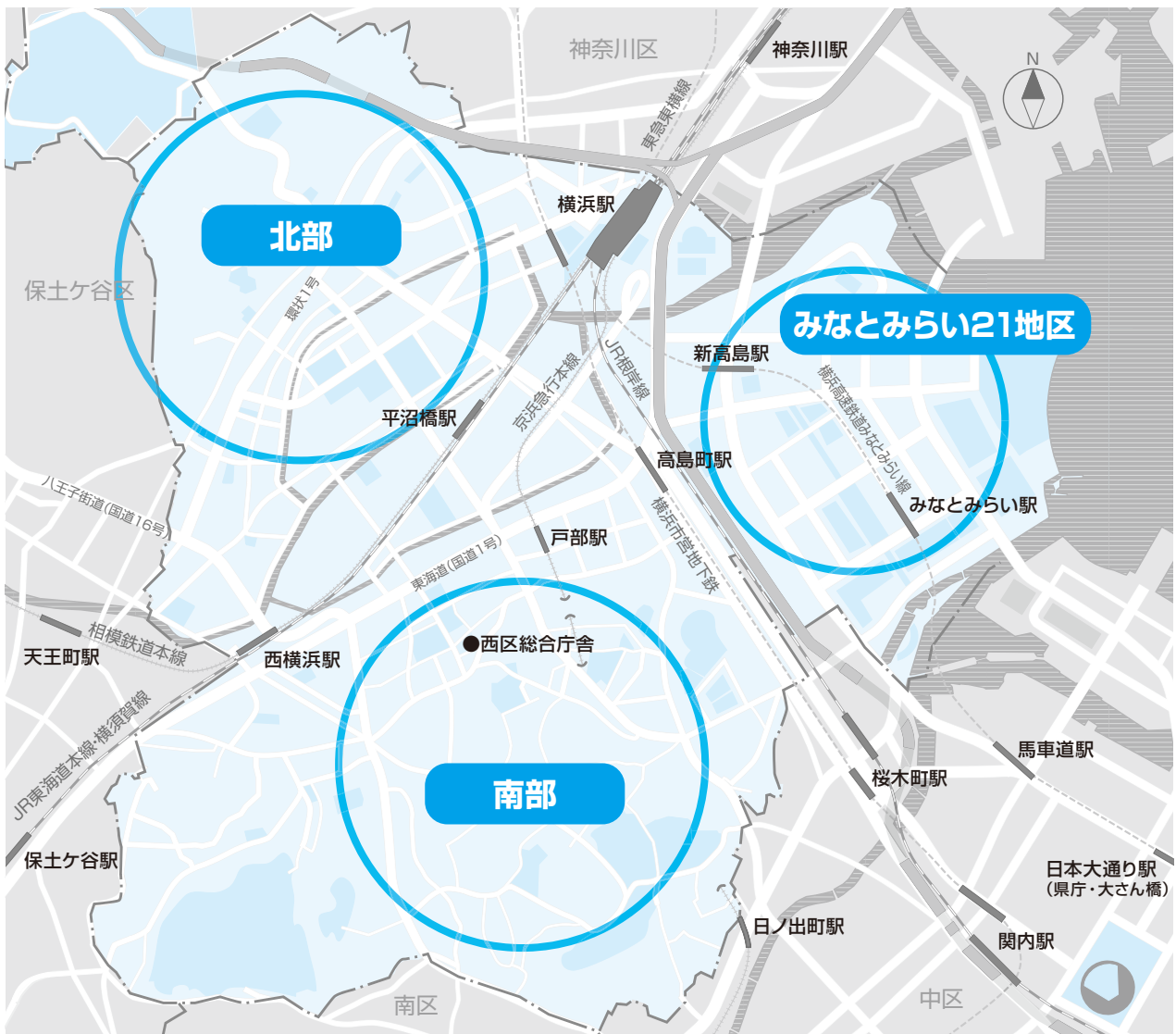
私は西区の花「すいせん」をイメージしたマスコット“にしまる”です。“にしまる”という名前には「西区の活気がまるやかに進んでいきますように」という思いがこめられています。今日は私が西区を案内するのでよろしくね。

西区は鉄道を挟み北部方面・南部方面・みなとみらい21地区の3つのエリアに分かれています。北部方面・南部方面は山土反が多く、下町情緒が溢れ、みなとみらい21地区は商業施設や観光施設が多く発展を続けています。

- 極 東…………… みなとみらい一丁目
- 極 西…………… 元久保町
- 極 南…………… 赤門町2丁目
- 極 北…………… 北軽井沢
- 最高地点…………… 元久保町 海拔55.8m



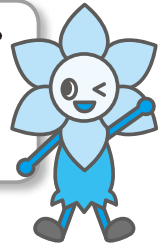
西区のマスコット
“にしまるちゃん”



西区の特徴ってなに？



西区って小さいけど、歴史もあるし、いろいろな特徴があるよね。
特に、昼間の人口が夜の人口よりも多いこと(第1位)、
お店や会社が多いこと(事業所従業者数 第2位)、
小売業の年間販売額 第1位)などがいえるよね。



西区の指標

	西区	横浜18区中	横浜市	単位
人口	97,119	18位 平成25.10.1	18位 平成24.10.1	3,702,551 人
世帯数	50,789	17位 平成25.10.1	17位 平成24.10.1	1,617,839 世帯
過去1年間の人口増加	0.21	7位 平成25.10.1	1位 平成24.10.1	0.15 %
面積	6.98	18位		435.17 km ²
人口密度	13,914	2位 平成25.10.1	2位 平成24.10.1	8,508 人/km ²
老年人口比率	19.6	14位 平成25.9.30	14位 平成24.9.30	21.7 %
昼間人口指数	179.7	1位 平成22.10.1	1位 平成17.10.1	91.5 %
事業所数 (公務を除く)	7,794	5位 平成24.2.1	5位 平成21.7.1	114,454 事業所
事業所従業者数 (公務を除く)	167,741	2位 平成24.2.1	2位 平成21.7.1	1,428,600 人
小売業商店数	1,583	3位 平成19.6.1	4位 平成16.6.1	20,398 事業所
小売業1商店あたりの年間販売額	417.6	1位 平成19.6.1	1位 平成16.6.1	182.3 百万円

自治会・町内会 [平成25年4月1日現在]	連合町内会	単位自治会・町内会数	加入世帯数
	7団体	101団体	約35,301世帯

西区のあゆみと現況

面積は6.98km²、人口97,119人(平成25年10月1日現在推計)で、横浜市のほぼ中央に位置する人口・面積ともに18区中もっとも小さな区です。

現在の西区の区域は江戸時代には一寒村でしたが、幕末の新田開発や東海道筋から横浜(関内)に通じる「横浜道」の完成、明治期の日本初の鉄道の開通や埋立地への大工場の進出により次第に発展してきました。関東大震災後の昭和3年に現在地に移った横浜駅は、今日陸上交通のかなめとなっています。

昭和19年に中区から分区し、西区が誕生しました。戦災で大きな被害を受けましたが、その苦難も乗り越えて、横浜の商業・文化・業務の中心として発展しました。区内には、県下最大の商業・業務機能が集積した“横浜の玄関”横浜駅周辺地域や横浜の“新しい顔”みなとみらい21地区、横浜開港以来の歴史を伝える野毛山・掃部山地域や、浅間町・平沼・藤棚町など下町情緒の残る地域があり、小さいながらも様々な特色ある地域で構成されています。また、みなとみらい21地区では企業誘致やマンションなどの開発が進んでいます。

西区の主なあゆみ



1850	1859 (安政6) 年	● 横浜港開港	
1880	1889 (明治22) 年	● 横浜に市制が施行された	
1920	1923 (大正12) 年	● 関東大震災	
	1927 (昭和2) 年	● 横浜に区制が施行され、鶴見、神奈川、中、保土ケ谷、磯子の5区が誕生	
1940	1944 (昭和19) 年	● 中区の区域を変更し、43か町をもって西区が誕生 (面積5.04km ² 、庁舎は中区役所に併置) ● 西区庁舎を桜木町7-41に移転	
1950	1951 (昭和26) 年	● 野毛山動物園開園	
	1952 (昭和27) 年	● 西区庁舎が杉山町 (現在は中央) に竣工移転	
	1956 (昭和31) 年	● 横浜市が政令指定都市に指定	
	1958 (昭和33) 年	● 開港100年祭記念式典	
1960	1964 (昭和39) 年	● 横浜駅西口地下街オープン	
1970	1971 (昭和46) 年	● 横浜市東口開発公社発足 ● 西区休日急患診療所 (横浜市初) オープン	
	1972 (昭和47) 年	● 西区総合庁舎 (現在の庁舎) 完成	
	1974 (昭和49) 年	● 西区制施行30周年記念式典、西区シンボルマーク制定	
	1976 (昭和51) 年	● 第一回西区民まつり開催	
1980	1982 (昭和57) 年	● 西センター (公会堂・地区センター) 開館	
	1983 (昭和58) 年	● みなとみらい21事業の起工式	
	1984 (昭和59) 年	● 西区制施行40周年を記念して西区の木「もくせい」、西区の花「すいせん」を選定	
	1988 (昭和63) 年	● NICE'88 (市制100周年記念事業西区地域イベント) オープニングフェア (横浜駅周辺)	
	1989 (平成元) 年	● 横浜博覧会YES'89開幕 (みなとみらい21地区)	
1990	1991 (平成3) 年	● 首都高速みなとみらいランプ開所式 ● 横浜国際平和会議場 (パシフィコ横浜) オープニング記念式典	
	1992 (平成4) 年	● みなとみらい線起工式	
	1993 (平成5) 年	● 横浜ランドマークタワーオープン ● 横浜市野毛山荘開館	
	1994 (平成6) 年	● 横浜市中央図書館開館 ● 国立横浜国際会議場オープン ● 西区制50周年記念式典 ● 西区総合庁舎前コミュニティー広場完成	
	1995 (平成7) 年	● 西区史刊行	
	1996 (平成8) 年	● 横浜能楽堂開館	
	1997 (平成9) 年	● 藤棚地区センター開館 ● 西スポーツセンター開館 ● クイーンズスクエア横浜オープン	
	1998 (平成10) 年	● 横浜みなとみらいホールオープン	
2000	2004 (平成16) 年	● みなとみらい線開通 (新高島町駅、みなとみらい駅オープン) ● 西区制60周年記念式典	
	2006 (平成18) 年	● 帷子川の水位情報伝達スピーカー運用開始	
	2007 (平成19) 年	● 西区福祉保健活動拠点オープン	
	2008 (平成20) 年	● 第4回アフリカ開発会議開催	
	2009 (平成21) 年	● 法人型障害者地域活動ホーム「ガッツ・ビーと西」オープン	
2010	2010 (平成22) 年	● 西区地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」オープン ● APEC首脳会議開催 (パシフィコ横浜)	
	2011 (平成23) 年	● 東日本大震災 ● ヨコハマトリエンナーレ2011開催 (横浜美術館ほか)	
	2013 (平成25) 年	● 第5回アフリカ開発会議開催 ● MARK IS みなとみらいオープン	



昭和19（1944）年4月に中区から分区する形で誕生し、平成26（2014）年に区制70周年の節目を迎える西区。西区のエリアは、安政6（1859）年の横浜開港の際に開通した東海道と開港場を結ぶ「横浜道（よこはまみち）」を基盤に街が形成され、今や横浜駅周辺地区やみなとみらい21地区など、商業・文化・業務の拠点として発展を続けています。

人口などのデータと過去の写真をもとに、にしまるちゃんと西区70年間の歴史を振り返ります。

①昭和19年 西区役所（高島町当時）



《当時のデータ》

- ・人口：113,062人
- ・世帯数：25,762世帯
- ・1世帯あたり人員：4.39
- ・人口密度：22,442人/km²
- ・面積：5.038km²

写真：西区史

昭和19（1944）年当時、人口は西区史上最も多く、市内9区中5番目だったんだ。1世帯あたりの人員も今の2倍以上で、家族構成の違いがデータからわかるね。西区役所は今の場所ではなく、高島町付近にあったんだね。

③昭和55年 横浜駅西口



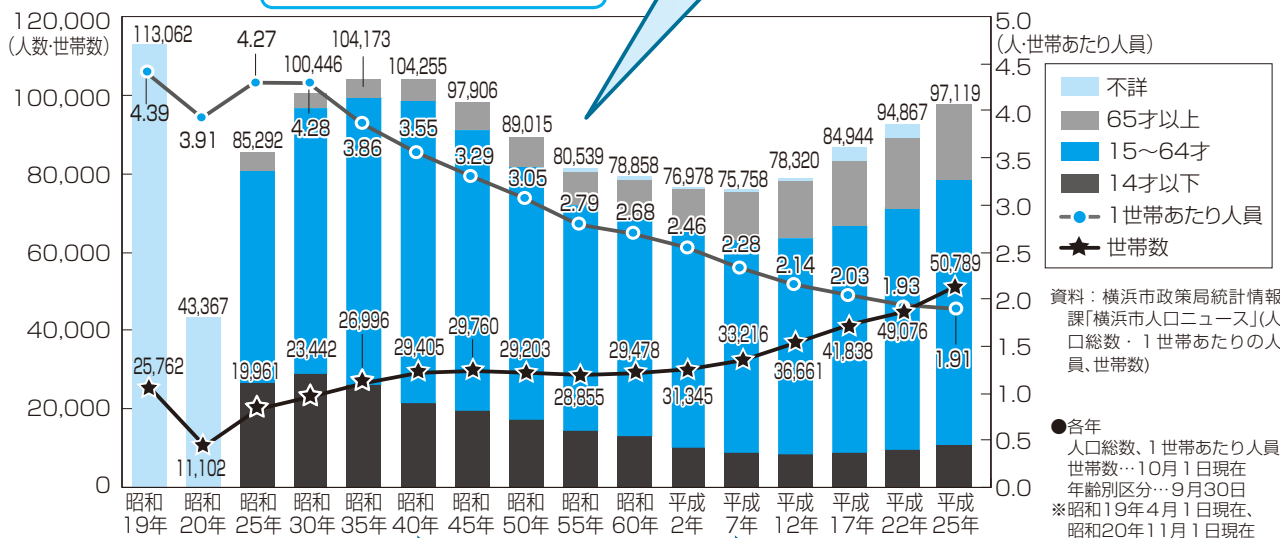
《当時のデータ》

- ・人口：80,539人
- ・世帯数：28,855世帯
- ・1世帯あたり人員：2.79
- ・人口密度：12,723人/km²
- ・面積：6.33km²
- ・横浜駅1日あたり平均乗車人数：802,632人/日

写真：横浜市資料室

昭和55（1980）年頃の横浜駅西口の写真だね。横浜駅は一日に約80万人が乗車していて、当時から横浜市の玄関口として利用されているんだね。都心としての機能を高めた一方で、人口が減少しているのは、鉄道沿線に集合住宅が建設され、郊外部に人口が流出したりしたからなんだね。

西区誕生からの人口など推移



②昭和40年 藤棚商店街



《当時のデータ》

- ・人口：104,255人
- ・世帯数：29,405世帯
- ・面積：6.28 k km²
- ・1世帯あたり人員：3.55
- ・人口密度：16,601人/km²
- ・商店数：2,866事業所
- ・従業者数：22,049人
- ・年間販売額：23,364,760万円

写真：横浜市資料室

写真は昭和40（1965）年の藤棚町の商店街だね。商店街の中までバスが走っていたんだね。戦争の影響で一時減ってしまった人口が10万人以上まで増えて、活気にあふれている街の様子が見てとれるね。

④平成7年 みなとみらい21



《当時のデータ》

- ・人口：75,758人
- ・世帯数：33,216世帯
- ・1世帯あたり人員：2.28
- ・人口密度：10,947人/km²
- ・面積：6.92km²
- ・MM地区の人口：7人

写真：横浜市資料室

平成7（1995）年の建設が進むみなとみらい21地区の写真だね。埋め立てによって面積が増え、そこに大きなマンションが建てられたこともあって、このころから再び人口が増えはじめたんだね。今のみなとみらいの人口は、当時の1,000倍以上になったんだね。



区別人口・面積・世帯数の状況 [平成25年10月1日現在]

- 西区は単身者の入居が増加していることなどから、1世帯あたりの人員が、横浜市全体で最も少なくなっています。

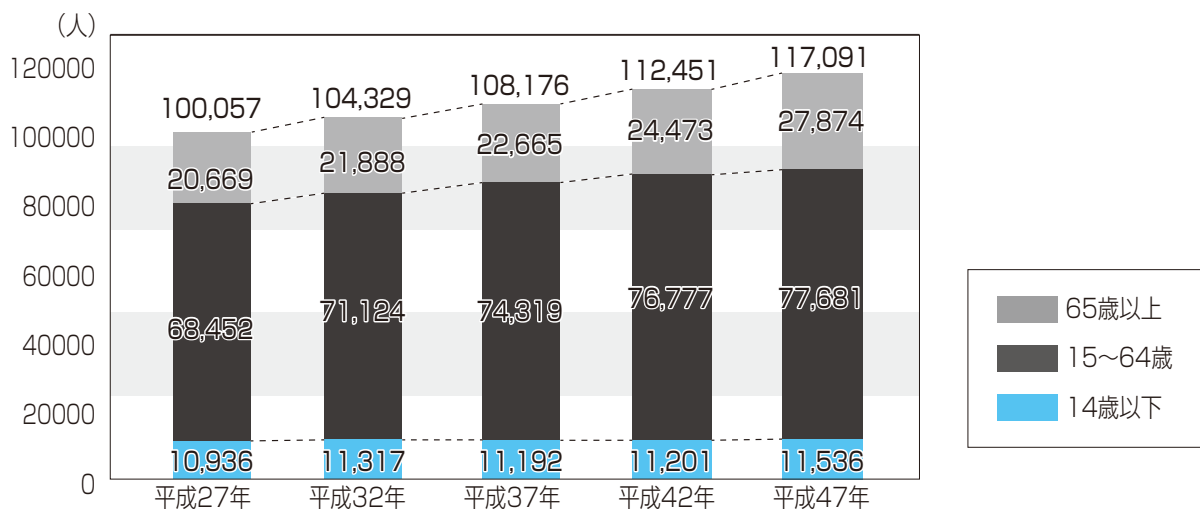
注目!

	人口	男	女	世帯数	面積(km ²)	1世帯当たり 人員	人口密度 (人/km ²)
鶴見区	279,315	144,690	134,625	129,024	32.38	2.16	8,626
神奈川区	234,404	119,214	115,190	115,750	23.59	2.03	9,937
西区	97,119	49,389	47,730	50,789	6.98	1.91	13,914
中区	147,112	77,358	69,754	76,919	20.81	1.91	7,069
南区	194,497	96,655	97,842	93,609	12.63	2.08	15,400
港南区	217,976	107,425	110,551	90,497	19.86	2.41	10,976
保土ケ谷区	204,422	102,019	102,403	91,062	21.81	2.24	9,373
旭区	248,996	121,613	127,383	102,426	32.78	2.43	7,596
磯子区	161,861	79,662	82,199	71,585	19.02	2.26	8,510
金沢区	204,851	100,664	104,187	87,384	30.68	2.34	6,677
港北区	338,378	171,822	166,556	159,928	31.37	2.12	10,787
緑区	178,735	88,531	90,204	72,985	25.42	2.45	7,031
青葉区	307,690	150,972	156,718	123,584	35.06	2.49	8,776
都筑区	209,487	105,119	104,368	79,123	27.88	2.65	7,514
戸塚区	273,858	135,488	138,370	111,481	35.70	2.46	7,671
栄区	123,272	60,333	62,939	50,903	18.55	2.42	6,645
泉区	154,893	75,842	79,051	60,437	23.56	2.56	6,574
瀬谷区	125,685	61,656	64,029	50,353	17.11	2.50	7,346
横浜市	3,702,551	1,848,452	1,854,099	1,617,839	435.17	2.29	8,508

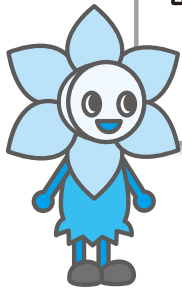
●世帯数と人口は、総務省公表の国勢調査結果を基礎として住民基本台帳法、戸籍法の定める届出等の増減を加減して推計したものです。
資料：横浜市政策局統計情報課「横浜市人口ニュース」

西区の将来人口推計

- 横浜市全体の人口は平成31年にピークを迎えると推計されていますが、西区の人口は、その後も増加し続けることが予想されています。

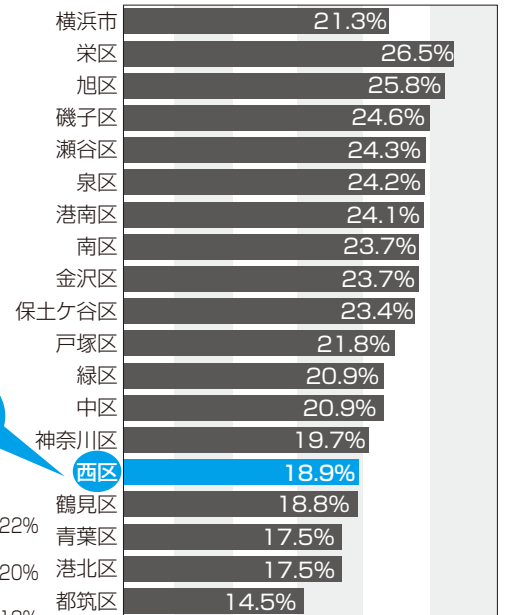


資料：横浜市政策局政策課「横浜市将来人口推計」
※コーホートシェア延長法による推計



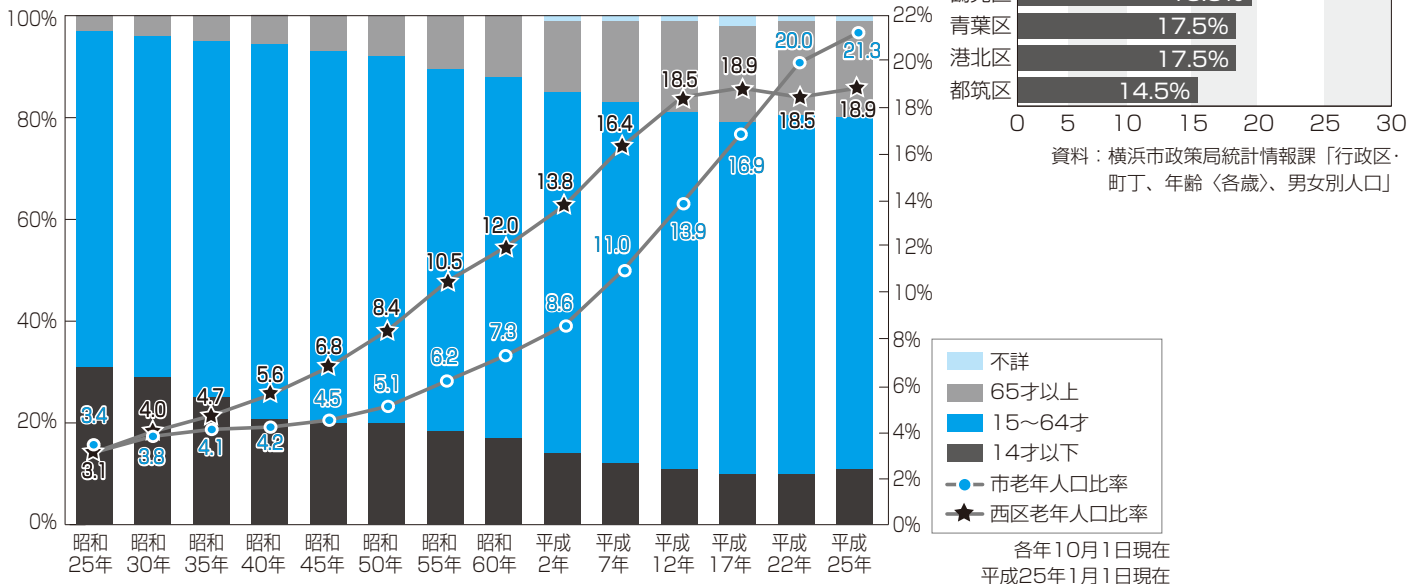
老年人口比率って65歳以上の人口の割合のことなんだね。
西区は、18区中第14位で、市全体よりも割合が低いんだね。

横浜市区別老年人口比率 [平成25年1月1日現在]



注目!

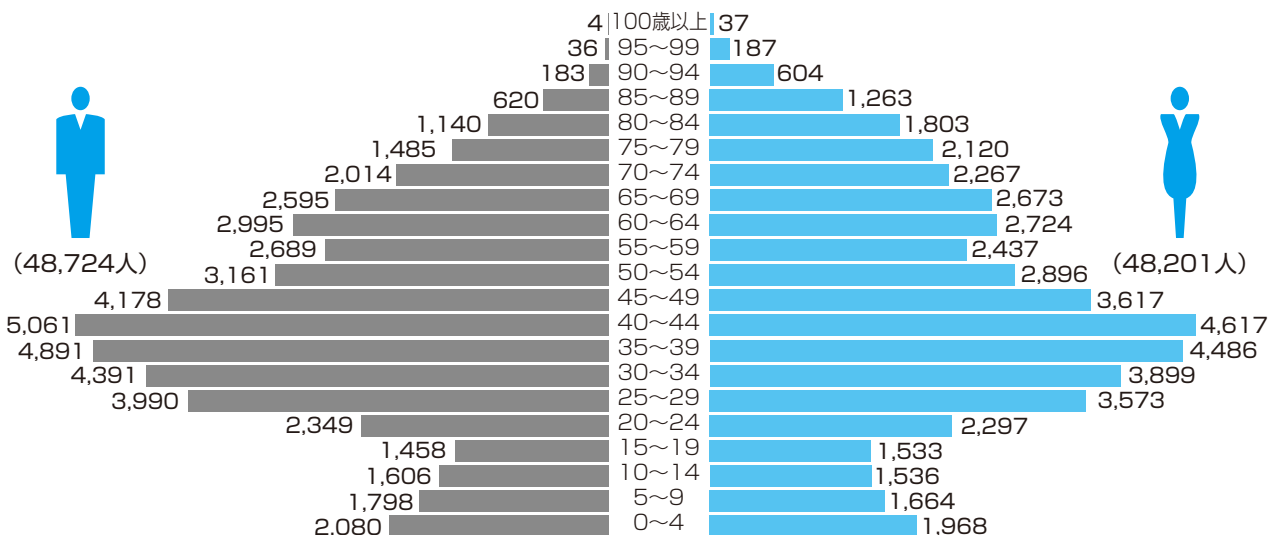
老年人口比率の推移 [平成25年1月1日現在]



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各歳〉、男女別人口」

西区年齢別・男女別人口 [平成25年9月30日現在]

- 30~40代の人口が多く、やや男性の方が多くなっています。
- 年少人口では0~4歳の子ども数が増えています。



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各歳〉、男女別人口」

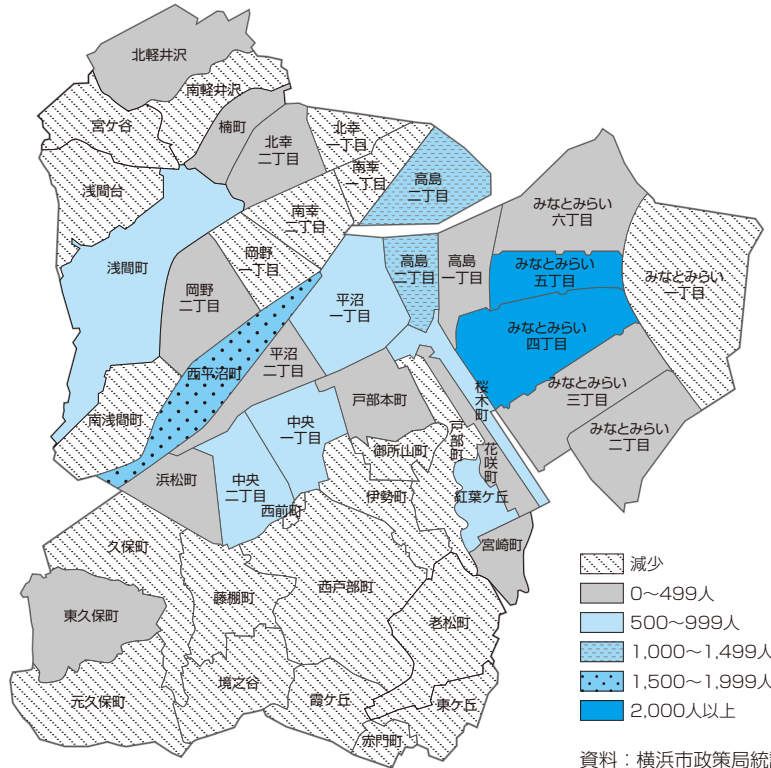
10年前と比較して、町別の人口の増加状況を見てみよう!



人口増加数【町別】

平成15年9月30日と平成25年9月30日と比較した際の増減人数

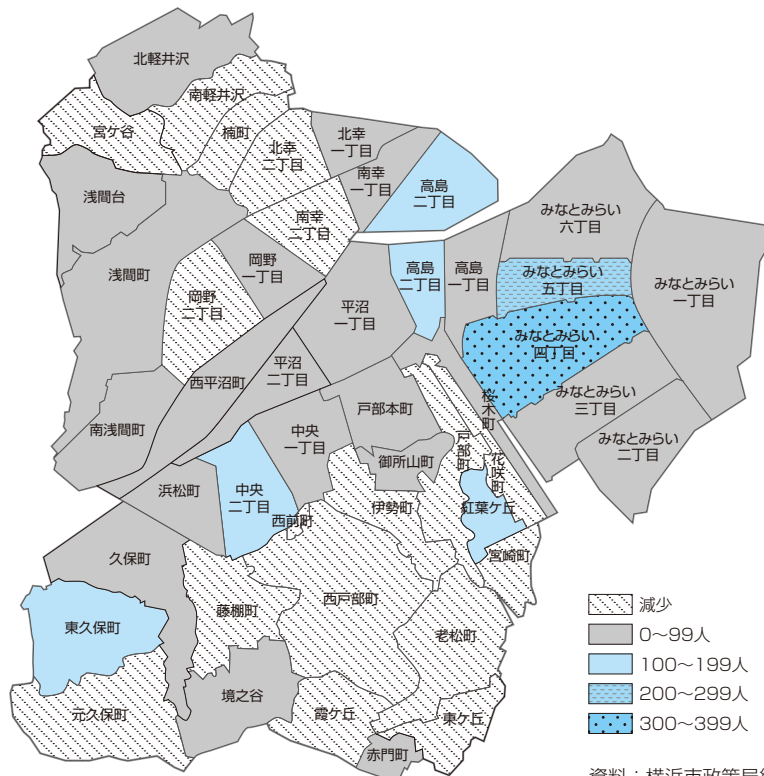
- 北部方面やみなとみらい21地区はマンション建設により人口が増加しています。



5歳以下児童数増加数【町別】

平成15年9月30日と平成25年9月30日と比較した際の増減人数

- 人口が増加している北部方面・みなとみらい21地区において、5歳以下の児童数も増加しています。

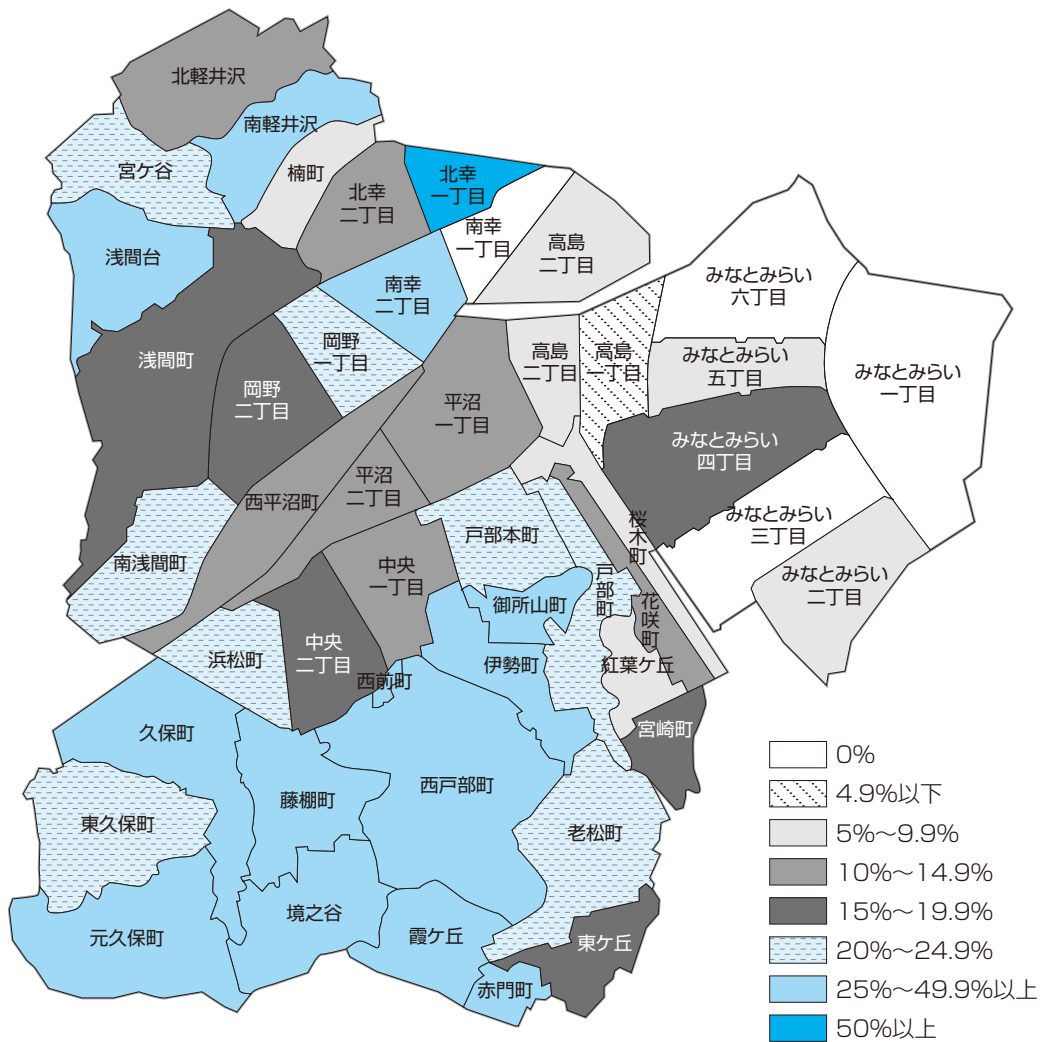




老年人口比率(65歳以上)【町別】 [平成25年9月30日現在]

- 山坂が多く、住宅が密集している北部、南部方面において、高齢化が進んでいます。

西区は小さいけど、地域によって結構違うんだね。



資料：横浜市政策局統計情報課「町別世帯と人口」



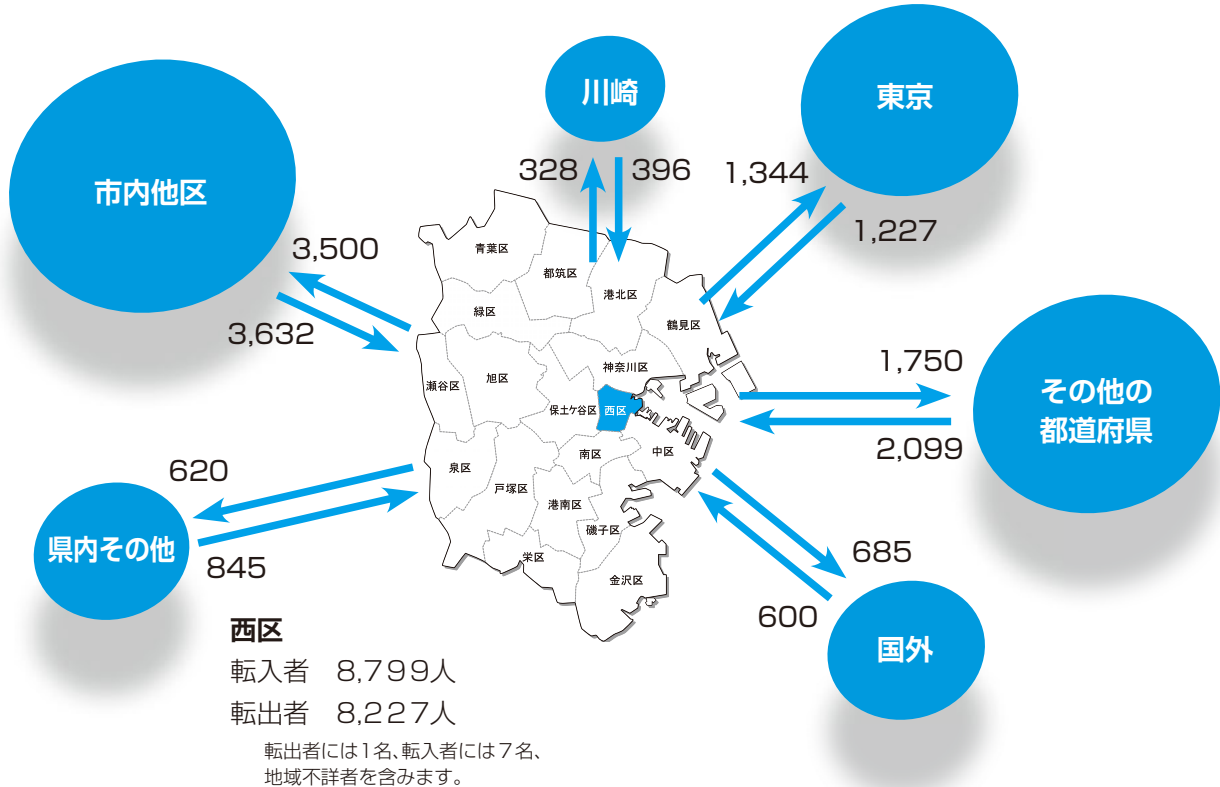
高齢化が進んでいる西区。
要介護認定者数やひとり暮らし高齢者数など、
もっと詳しい情報は23、24ページを見てね！

転出者より転入者が多いんだね。



西区の転入転出者数 [平成24年中]

- 西区の転入・転出者数は、転入者が多くなっています。
- 特に東京都と神奈川県内（市内含む）の移動だけで転入者、転出者ともに約70%を占めています。

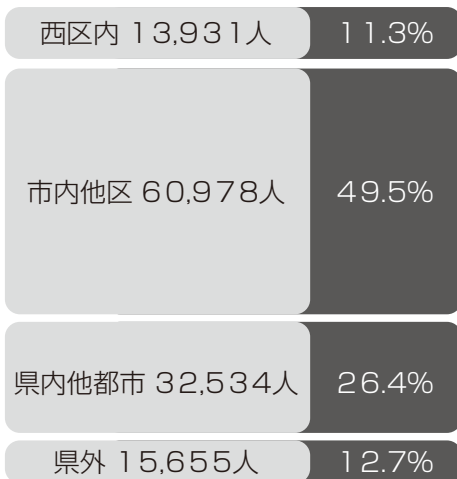


資料：横浜市統計ポータルサイト「人口動態と年齢別人口」

西区就業者・通学者の状況 [平成22年10月1日現在]

- 西区に通勤・通学する人も、西区から通勤・通学する人も横浜市内を移動していることが多いです。
- 横浜市内で就職・就学している人が多いことが分かります。

どこから西区へ



総数：125,842人
(地域不詳を含みます)

西区民はどこへ



総数：49,831人
(地域不詳を含みます)

資料：横浜市政策局統計情報課「横浜市の概要」(平成22年国勢調査「従業地・通学地集計結果」)

人口

昼と夜では、どのくらい
人の数が違うのかな？



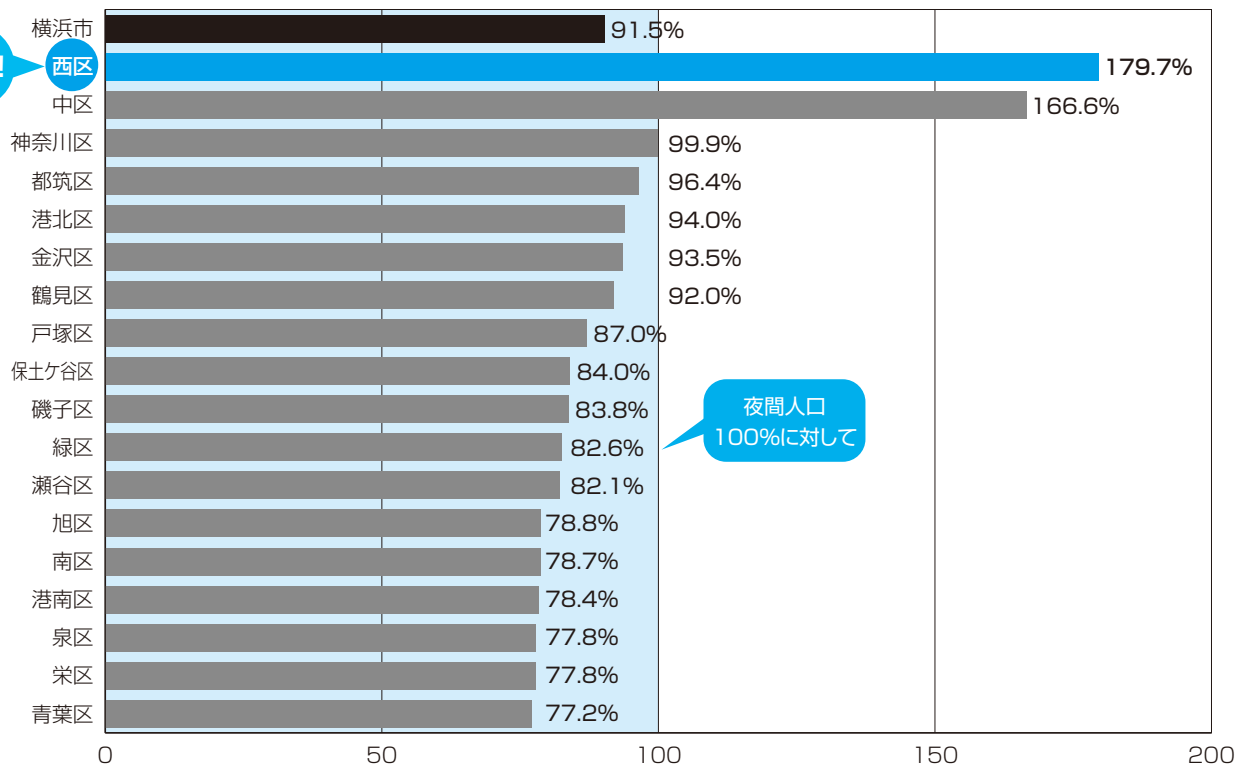
横浜市区別昼夜間人口 [平成22年10月1日現在]

- 横浜駅周辺やみなとみらい21地区周辺に事業所、企業が多いため、西区は昼の人口が夜の人口と比べて約1.8倍となっています。

神奈川県内では第1位で全国の
市区町村でも13位なんだ。



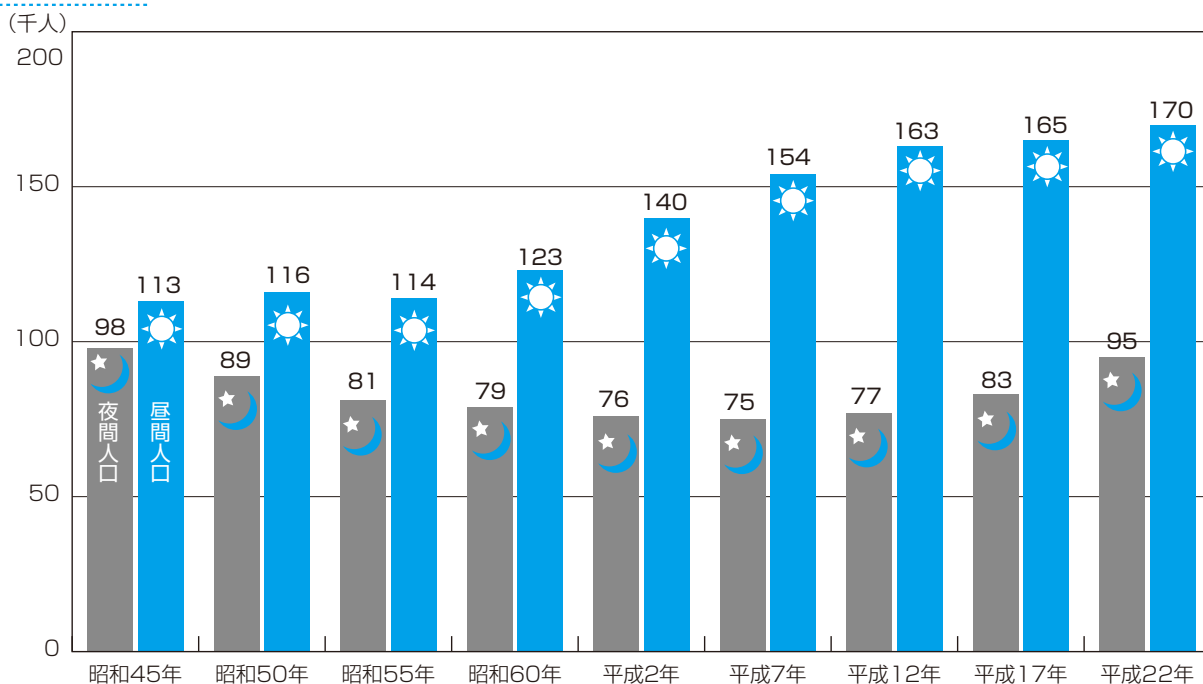
注目！



資料：横浜市政務局統計情報課「横浜市の概要」(平成22年国勢調査「従業地・通学地集計結果」)

西区昼夜間人口の推移 [各年10月1日現在]

- 西区の昼間人口の増加は横浜駅周辺やみなとみらい21地区の企業誘致により、昭和60年頃から顕著になりました。



資料：横浜市政務局統計情報課「横浜市の概要」(平成22年国勢調査「従業地・通学地集計結果」)

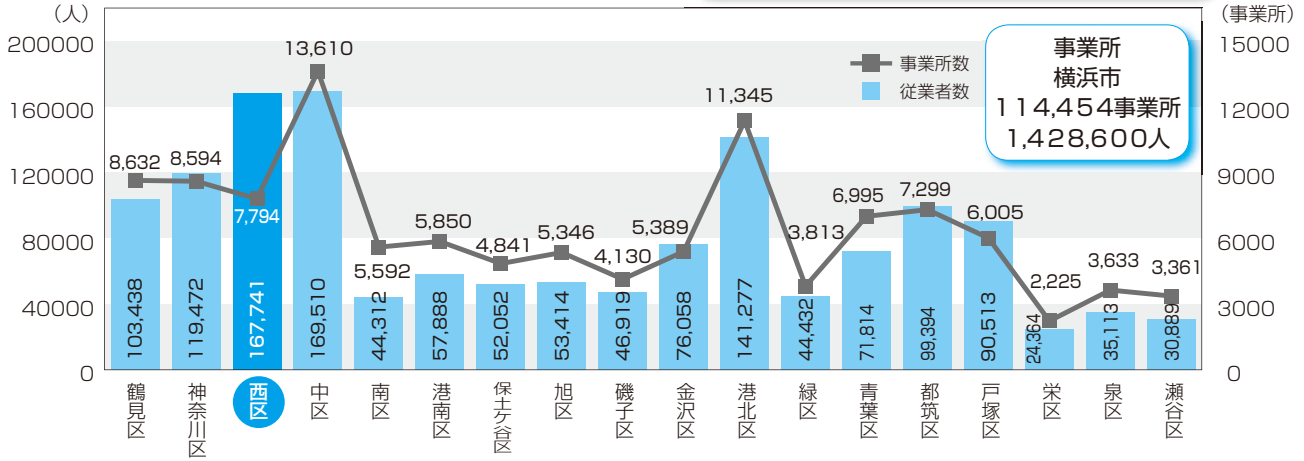
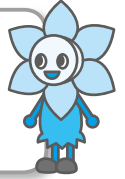
産業 [事業所]

西区の事業所を見てみよう!



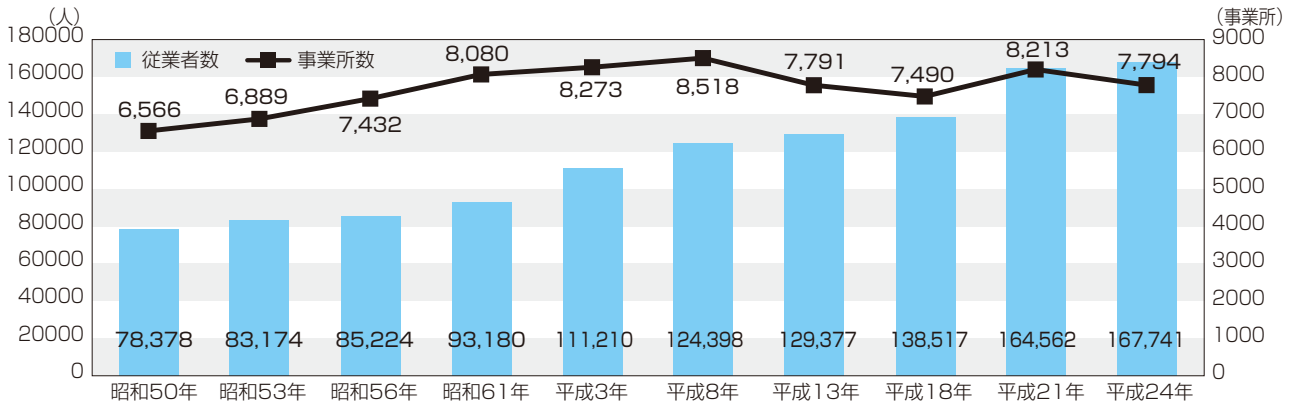
横浜市区別事業所数・従業員数 [平成24年2月1日現在]

面積は18区中一番小さいけど、
事業所で働いている人の数は
18区中2番目なんだね!!



資料：総務省・経済産業省「平成24年経済センサス活動調査」

事業所数・従業員数の推移



資料：横浜市政策局統計情報課(昭和47年～平成18年 事業所・企業統計調査、平成21年 経済センサス基礎調査、平成24年経済センサス活動調査)

町別従業員数 [平成24年2月1日現在]

町名	H24 従業員総数	町名	H24 従業員総数	町名	H24 従業員総数	町名	H24 従業員総数
桜木町	1,219	中央一丁目	1,062	久保町	1,320	浅間台	324
花咲町	1,903	中央二丁目	1,163	浜松町	1,260	宮ヶ谷	151
紅葉ヶ丘	162	戸部町	1,371	西平沼町	1,061	南軽井沢	207
宮崎町	297	高島一丁目	2,333	岡野一丁目	1,158	北軽井沢	103
老松町	217	高島二丁目	17,232	岡野二丁目	1,986	みなとみらい一丁目	1,086
東ヶ丘	56	平沼一丁目	7,111	南幸一丁目	12,216	みなとみらい二丁目	29,921
赤門町	20	平沼二丁目	773	南幸二丁目	9,768	みなとみらい三丁目	16,529
霞ヶ丘	164	西前町	33	北幸一丁目	22,028	みなとみらい四丁目	2,973
西戸部町	364	藤棚町	640	北幸二丁目	15,910	みなとみらい五丁目	329
伊勢町	901	境之谷	206	楠町	2,381	みなとみらい六丁目	3,250
御所山町	256	元久保町	201	浅間町	3,115	合計	167,741
戸部本町	1,815	東久保町	381	南浅間町	785		

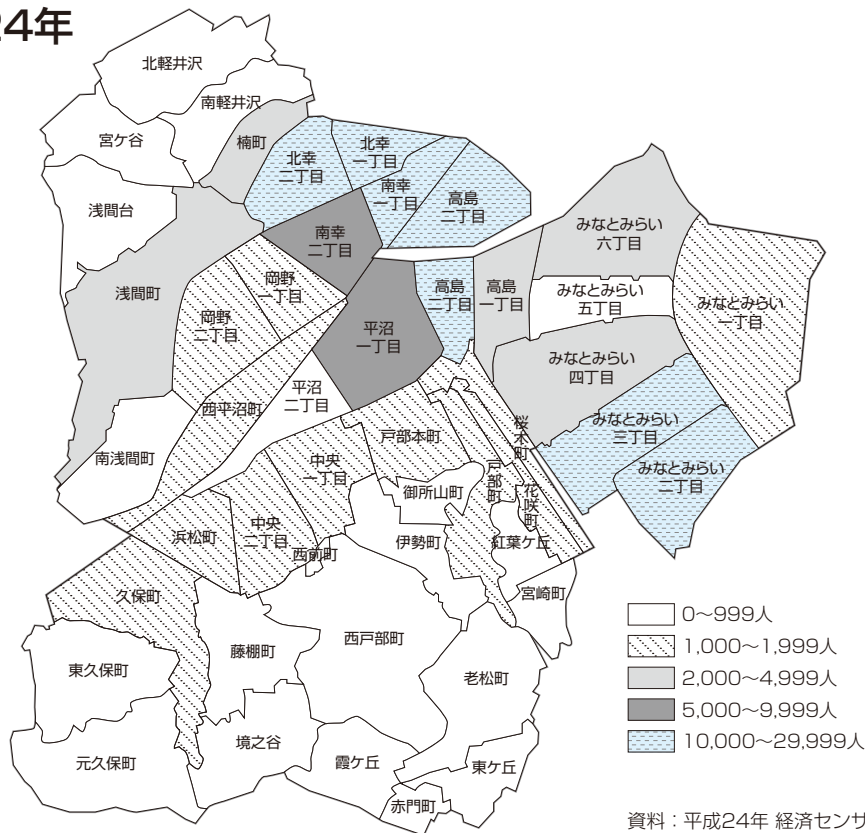
資料：横浜市政策局統計情報課(平成24年経済センサス活動調査)

※事業所の全データは公務を除きます。



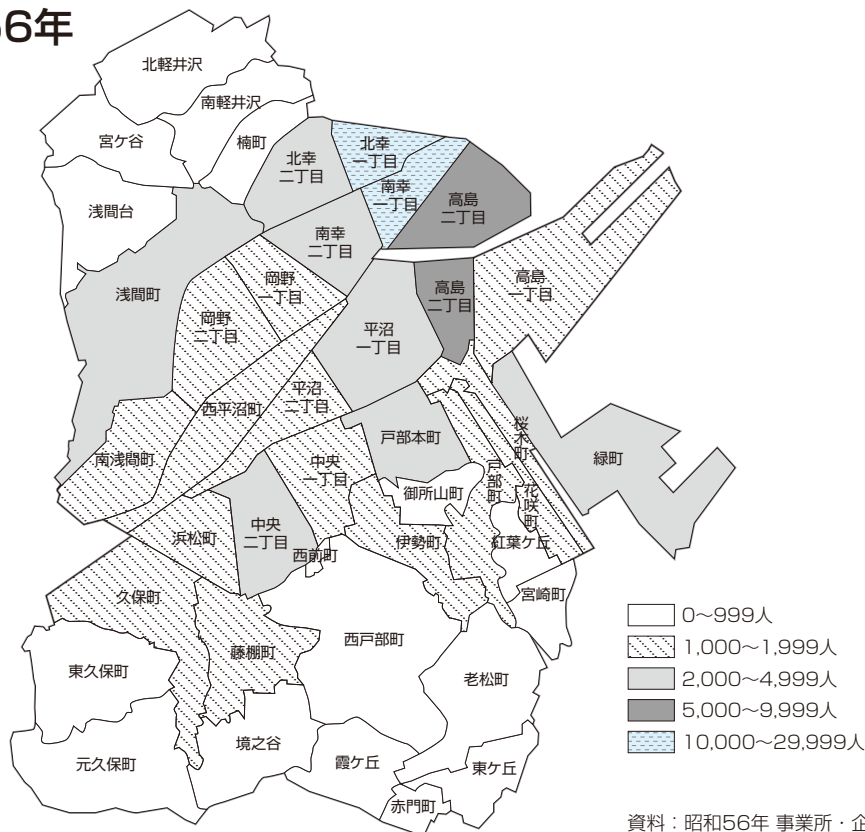
町別従業者数の変化

平成24年



資料：平成24年 経済センサス活動調査

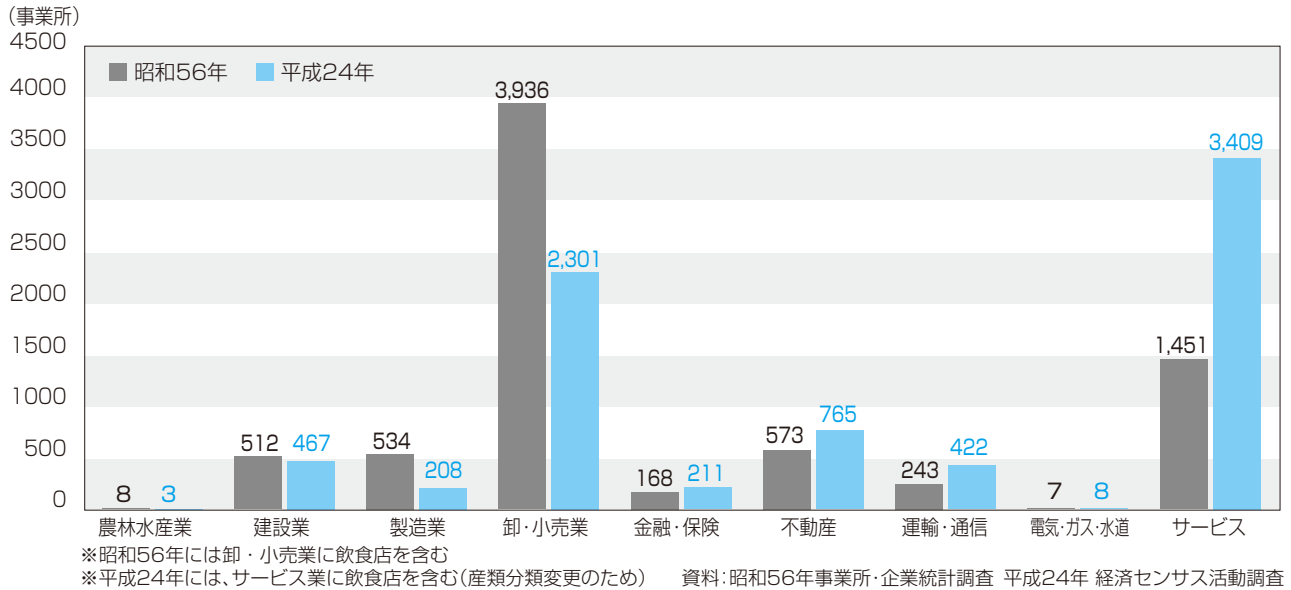
昭和56年



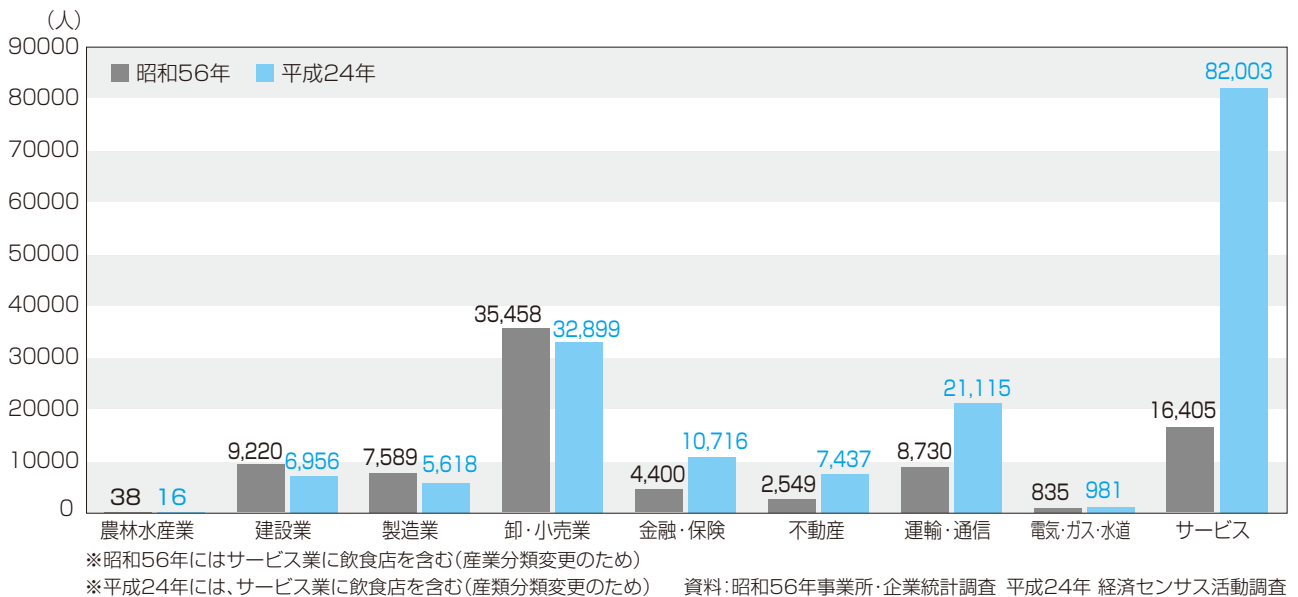
資料：昭和56年 事業所・企業統計調査



業種別事業所数の変化 [昭和56年 平成24年]



業種別従業者数の変化 [昭和56年 平成24年]



西区内の従業者数は30年で倍以上に増加

三菱重工業(株)横浜造船所が移転した後の昭和58年に、「みなとみらい21」事業が着工され、現在に至るまで西区は発展を続けています。昭和56年当時86,000人程度だった区内で働く従業者数も現在ではほぼ倍増し、165,000人以上にまで増加しました。

その間、横浜造船所の移転などもあり区内の製造業・建築業の従業者数は約25%減となりましたが、サービス業の従業者数は約400%増と大きく増加しており、西区がサービス業の集積地として発展してきたことを表しています。

今後も、エキサイトよこはま22(横浜駅周辺大改造計画)の推進、みなとみらい地区での業務・商業施設のオープンなど西区は発展を続けていきます。



着工当時のMM21地区 (昭和58年)



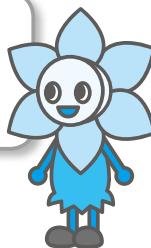
現在のMM21地区 (平成24年)

産業 [工業]

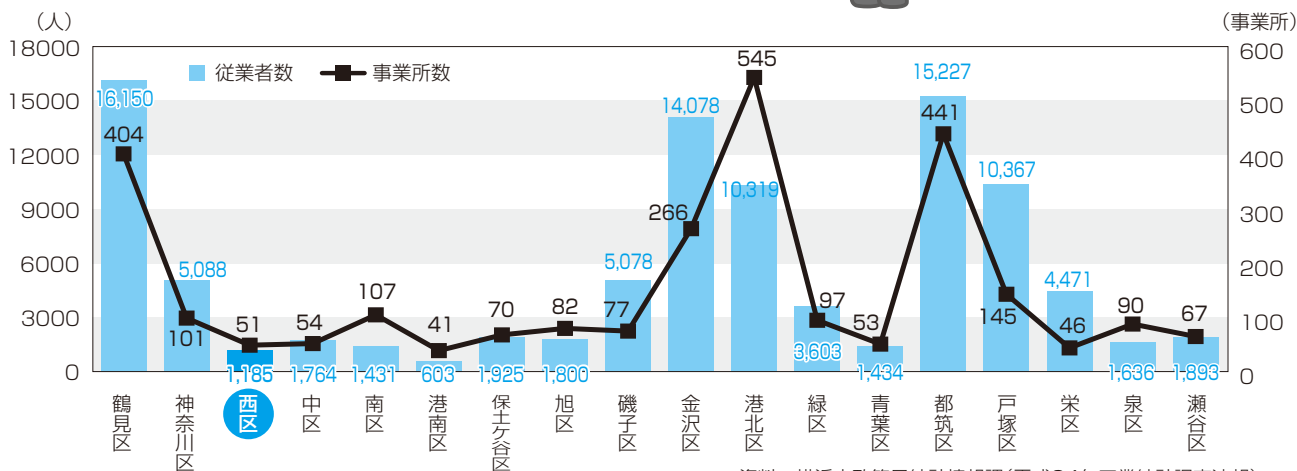
西区の工業を見てみよう!



西区の製造や建設など第二次産業は、都市化の影響もあり、年々減少傾向にあって事業所数は18区中で16位、従業者数は18区中で17位なんだね。

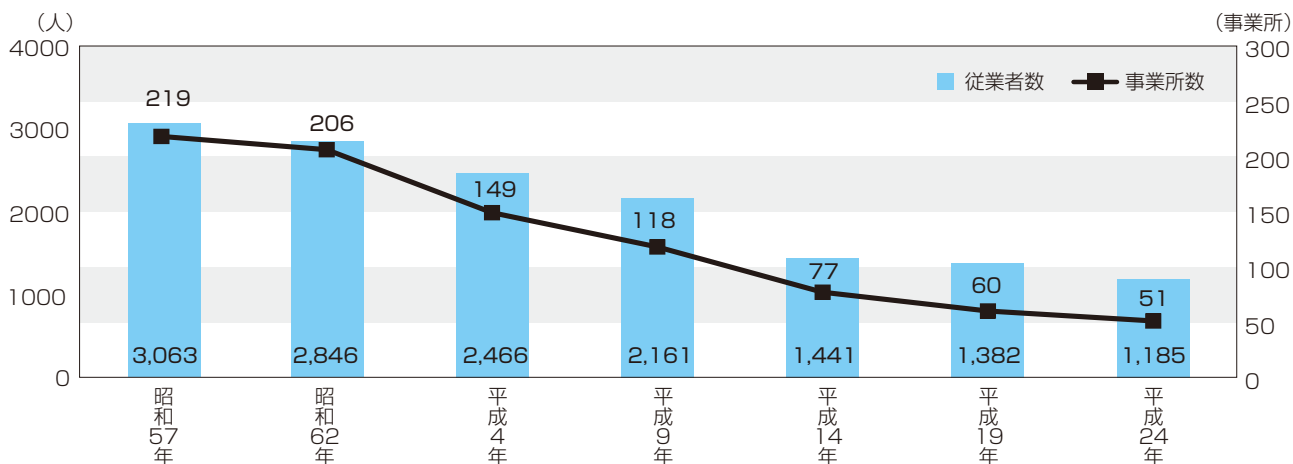


区別事業所数・従業者数



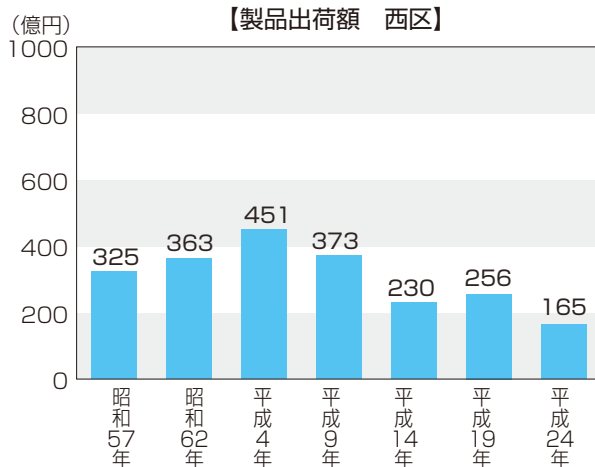
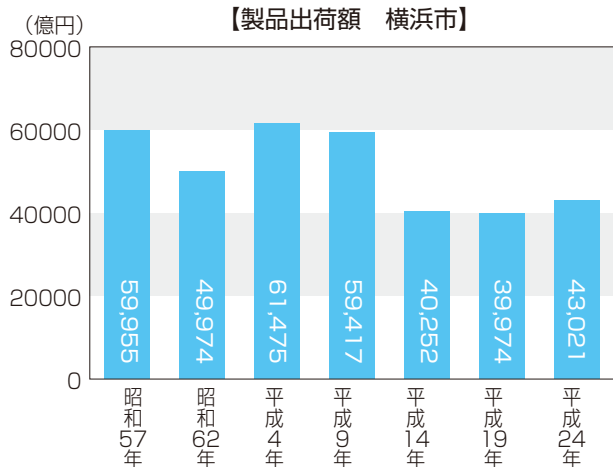
資料：横浜市政策局統計情報課(平成24年工業統計調査速報)

西区工業事業所数・従業者数の推移



資料：横浜市政策局統計情報課(各年工業統計調査)※平成24年は速報値

製造品出荷額の推移

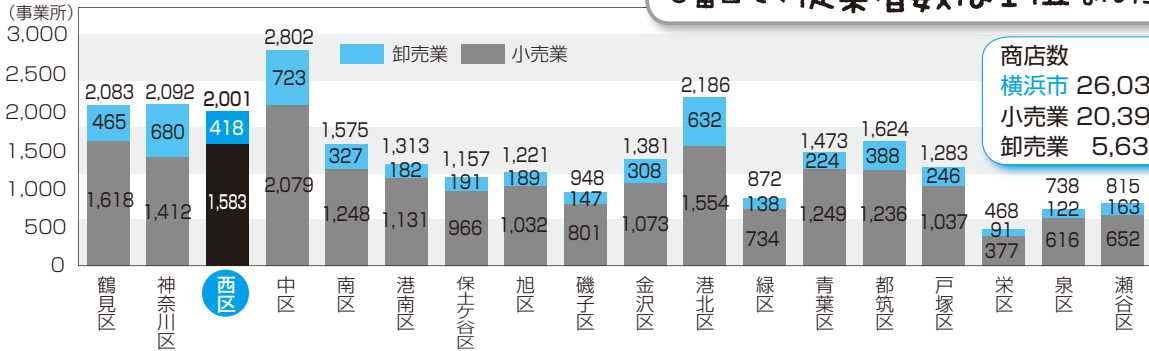


資料：横浜市政策局統計情報課(各年工業統計調査)※平成24年は速報値
※工業の全データは、4人以上の事業所について集計しています。

西区の商業を見てみよう!



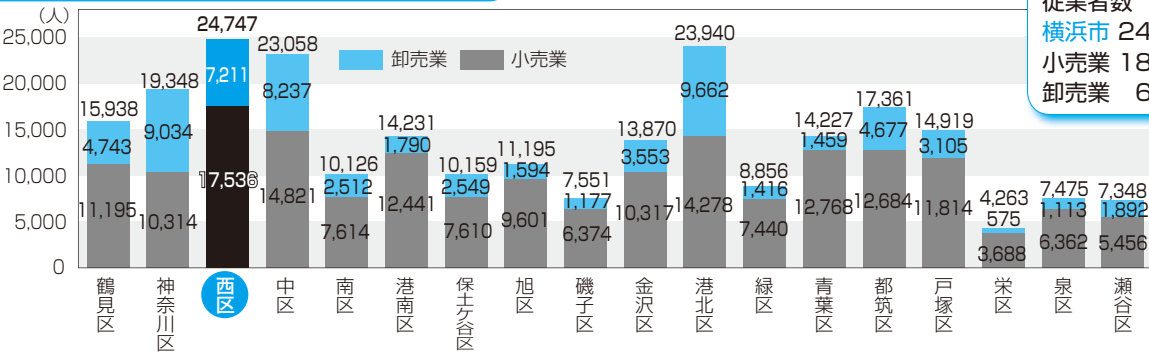
横浜市区別商店数 [平成19年6月1日現在]



横浜市18区の中で西区は商店の数が5番目で、従業者数は1位なんだね。

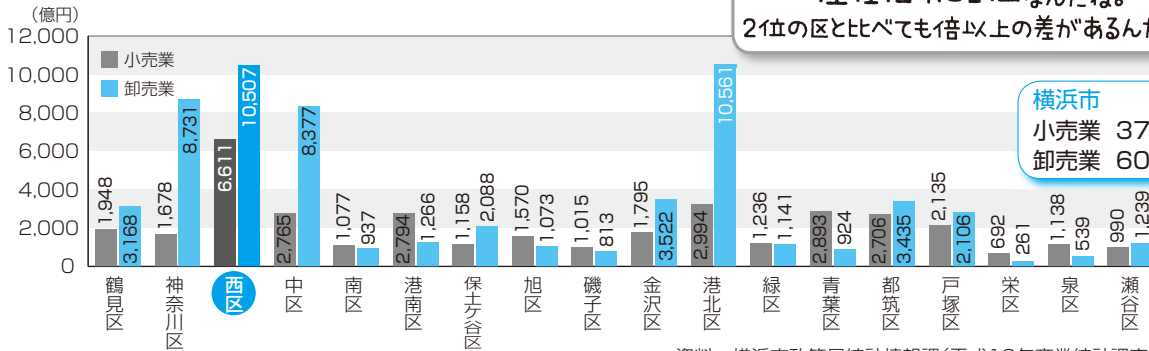
商店数
横浜市 26,032
小売業 20,398
卸売業 5,634

横浜市区別従業者数 [平成19年6月1日現在]



従業者数
横浜市 248,612人
小売業 182,313人
卸売業 66,299人

区別小売業・卸売業年間販売額 [平成19年6月1日現在]

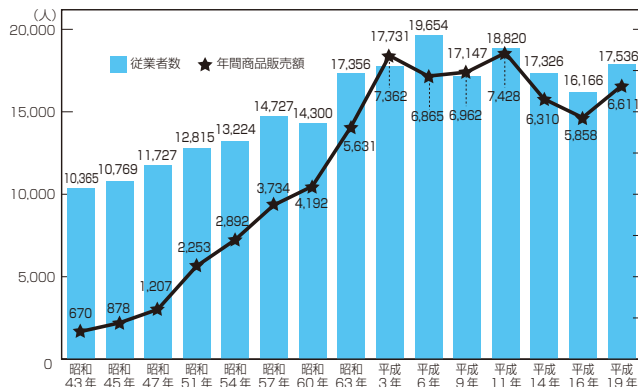


小売業の年間販売額も、18区の中で、圧倒的に1位なんだね。2位の区と比べても倍以上の差があるんだね。

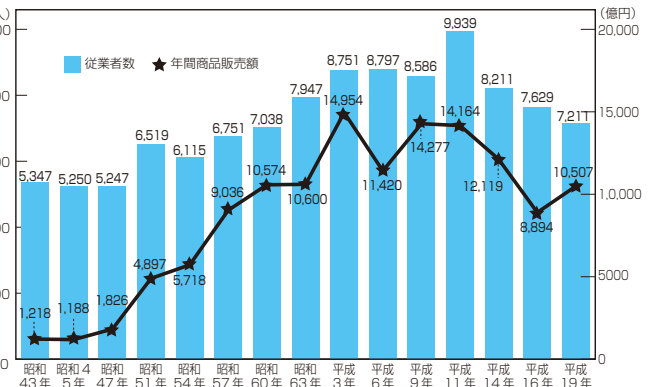
横浜市
小売業 37,194億円
卸売業 60,688億円

資料：横浜市政務局統計情報課(平成19年商業統計調査)

西区小売業年次推移 各年6月1日現在(昭和43年7月1日現在、昭和47、51、60年5月1日現在、平成3、6、11年7月1日現在)



西区卸売業年次推移 各年6月1日現在(昭和43年7月1日現在、昭和47、51、60年5月1日現在、平成3、6、11年7月1日現在)

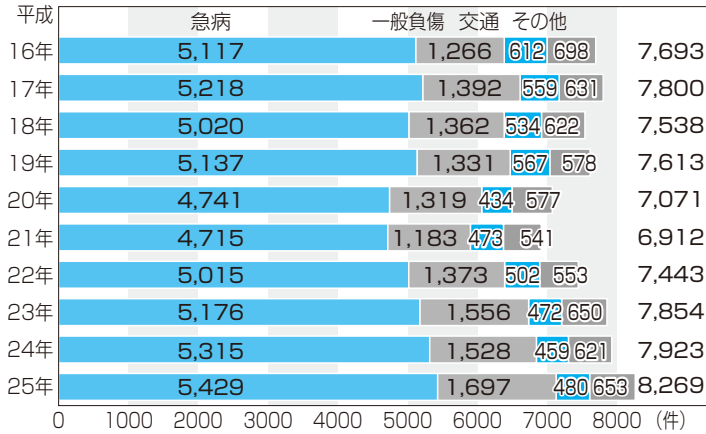


資料：横浜市政務局統計情報課(各年商業統計調査)

● 年次推移からは昭和40年代後半から平成の初めにかけて、横浜駅周辺への大型店の進出により小売業の販売額が急増していく様子がよく現れています。

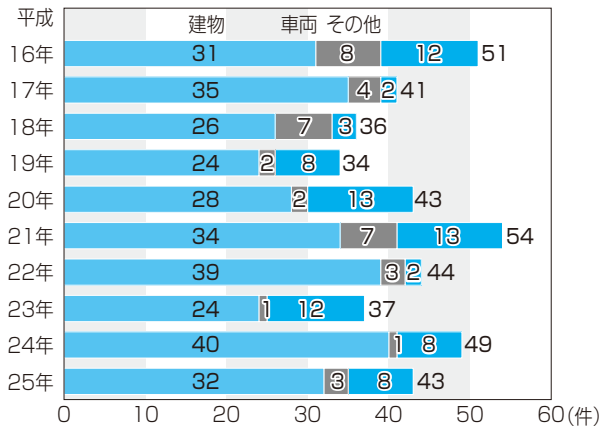


西区救急活動状況 [出場件数]



資料：西消防署

西区火災発生件数

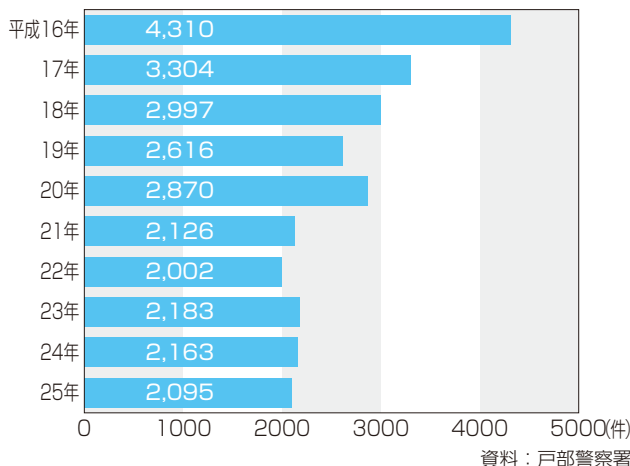


資料：西消防署

西区犯罪発生件数



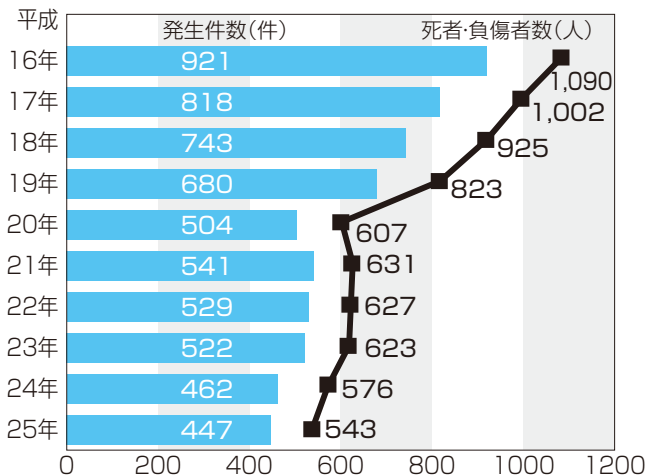
- 犯罪発生件数は近年、減少傾向にあります。
- 交通事故は、発生件数、死者・負傷者数とも前年より減少しています。



資料：戸部警察署

平成	総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
21年	2,126	8	185	1,490	130	25	288
22年	2,002	11	186	1,459	90	15	241
23年	2,183	13	210	1,569	109	25	257
24年	2,163	19	205	1,543	128	25	243
25年	2,095	19	191	1,590	78	19	198

西区交通事故発生状況



資料：戸部警察署

西区地域防災拠点・広域避難場所

地域防災拠点 12箇所

戸部小学校	伊勢町2-115
東小学校	東ヶ丘59
平沼小学校	平沼2-11-36
宮谷小学校	宮ヶ谷6-7
一本松小学校	西戸部町1-115
西前小学校	中央2-27-7
稲荷台小学校	藤棚町2-220
浅間台小学校	浅間町3-237
老松中学校	老松町27
岡野中学校	岡野2-14-1
西中学校	西戸部町3-286
軽井沢中学校	北軽井沢24

広域避難場所 5箇所

三ツ沢競技場一帯
紅葉ヶ丘一帯
野毛山公園
久保山墓地
みなとみらい臨港パーク一帯

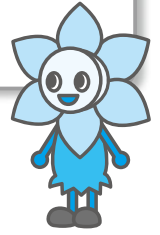


駅別の放置自転車等台数



駅名	放置台数		
	平成23年	平成24年	平成25年
横浜駅	1,271	1,482	815
戸部駅	136	69	56
平沼橋駅	237	91	48
西横浜駅	151	109	45
みなとみらい駅	164	105	73
新高島駅	4	7	9
高島町駅	179	269	240
合計	2,142	2,132	1,286

横浜駅の放置台数は、大きく減少したんだね。
駐輪場にも限りがあります。
公共交通機関を利用してね。



※調査は、毎年11月の任意の一日の放置状況です。
平日の晴天時午前9時から午後3時までの間で調査を実施。

放置禁止区域と自転車駐車場



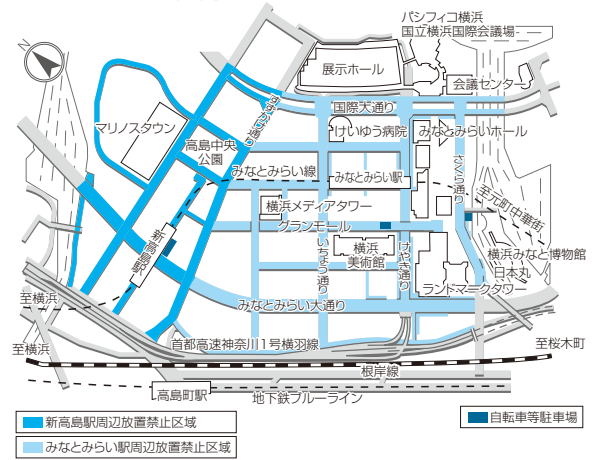
- 駅周辺で、通行支障が著しい道路等を自転車等放置禁止区域に指定しています。
- 禁止区域に自転車などを放置した場合、撤去される場合があります。

横浜駅周辺

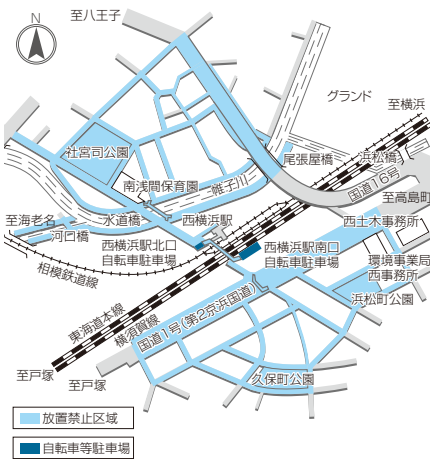


区分	駐車場名
Ⓐ	横浜駅西口第三自転車駐車場
Ⓑ	横浜駅西口第四自転車駐車場
Ⓒ	横浜駅西口第五自転車駐車場
Ⓓ	横浜駅西口第六自転車駐車場
Ⓔ	横浜駅西口第七自転車駐車場
Ⓕ	横浜駅西口第八自転車駐車場
Ⓖ	横浜駅西口第九自転車駐車場
Ⓗ	横浜駅西口第十自転車駐車場
Ⓘ	横浜駅西口第十一自転車駐車場
Ⓚ	横浜駅西口第十二自転車駐車場
Ⓛ	横浜駅西口第十三自転車駐車場
Ⓜ	横浜駅東口自転車駐車場
Ⓝ	横浜駅東口第二自転車駐車場
Ⓟ	横浜駅東口第三自転車駐車場
Ⓡ	横浜駅東口第四自転車駐車場
Ⓢ	横浜駅東口第五自転車駐車場

みなとみらい地区内



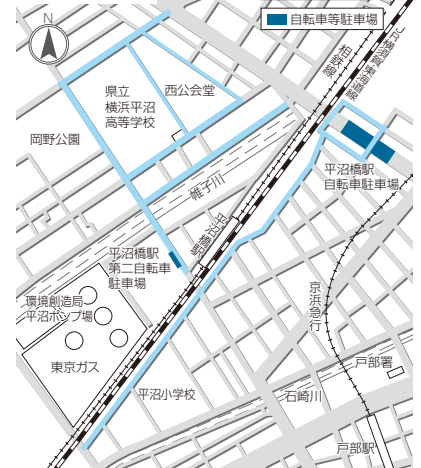
西横浜駅周辺



戸部駅周辺



平沼橋駅周辺



横浜駅の一日の乗車人数は107万人を超え、
全国でも有数の規模となっています。

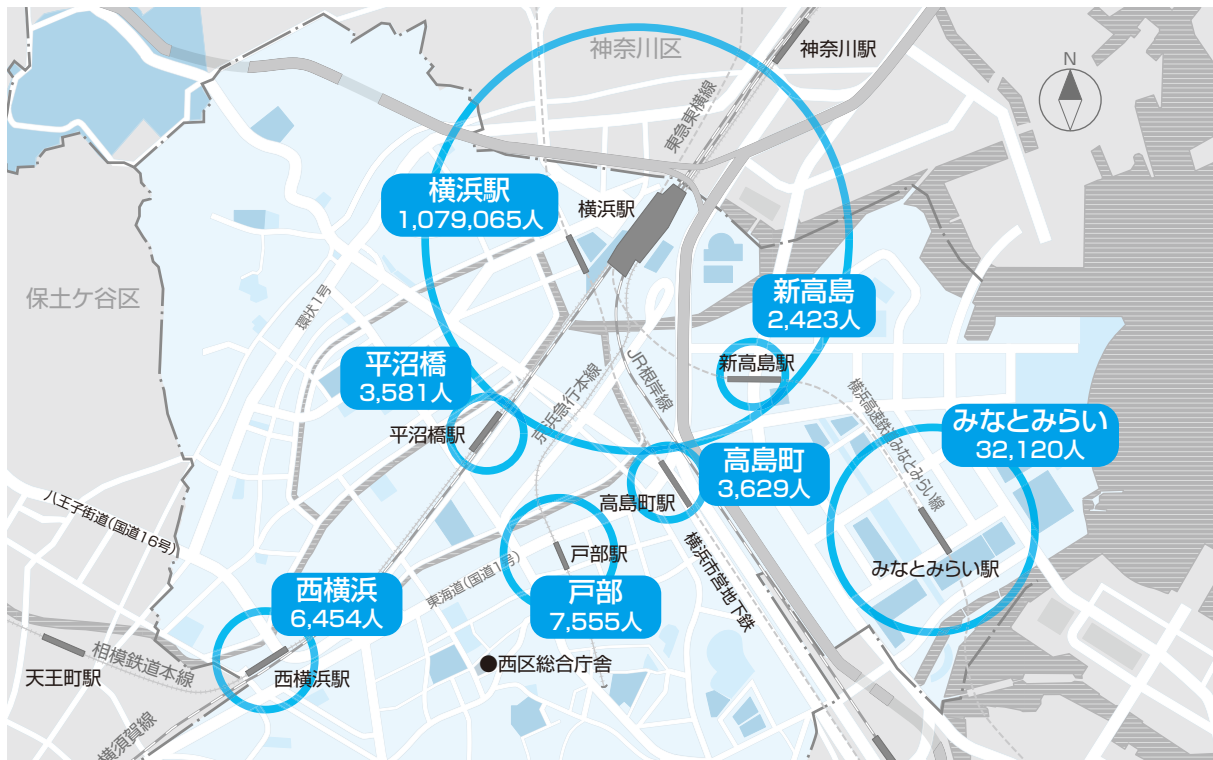


横浜駅1日当たり乗車人数

鉄道	JR東日本	相模鉄道	京浜急行	東京急行	市営地下鉄	みなとみらい
平成22年度	398,052	213,548	154,463	162,576	64,724	80,289
平成23年度	394,900	209,572	150,170	161,242	63,912	81,776
平成24年度	400,655	210,090	151,430	166,891	64,308	85,691

資料：横浜市統計ポータルサイト

区内各駅の1日平均乗車人数



資料：横浜市統計ポータルサイト(平成24年度)

西区自動車台数の状況



種別	貨物用			乗合用		乗用		特殊車 ※2	小型二輪	軽自動車	総数
	普通	小型	被けん引車 ※1	普通	小型	普通	小型				
平成22年度	416	2,938	75	78	28	10,670	10,394	570	1,161	6,339	32,669
平成23年度	399	2,823	73	82	28	10,994	10,245	563	1,136	6,424	32,767
平成24年度	383	2,740	71	83	28	11,262	10,248	572	1,170	6,604	33,161

※1 原動機のない車体のみの車でトレーラーなど ※2 救急車・消防車・冷凍車など
資料：横浜市統計ポータルサイト

道路状況 [平成24年4月1日]

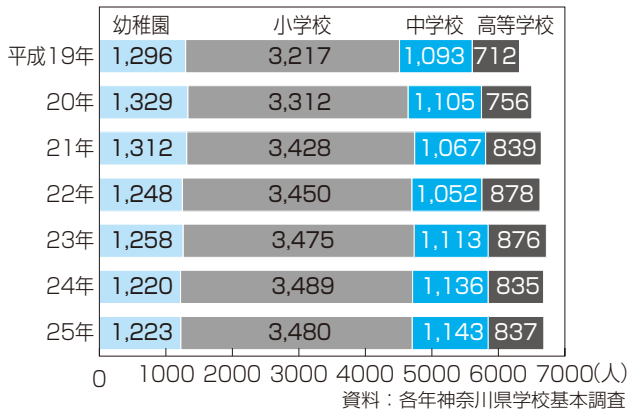
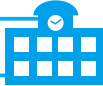


	西区		横浜市	
	延長(m)	舗装延長(m)	延長(m)	舗装延長(m)
総延長	135,997	135,948	7,777,261	7,651,074
国道	3,689	3,689	95,521	95,521
県道	1,998	1,998	122,011	122,011
市道	121,165	121,116	7,307,680	7,181,494
有料道路	3,616	3,616	107,362	107,362

資料：横浜市統計ポータルサイト



西区園児・児童及び生徒数の推移 [各年5月1日現在]



西区の学校の状況 [平成24年5月1日現在]

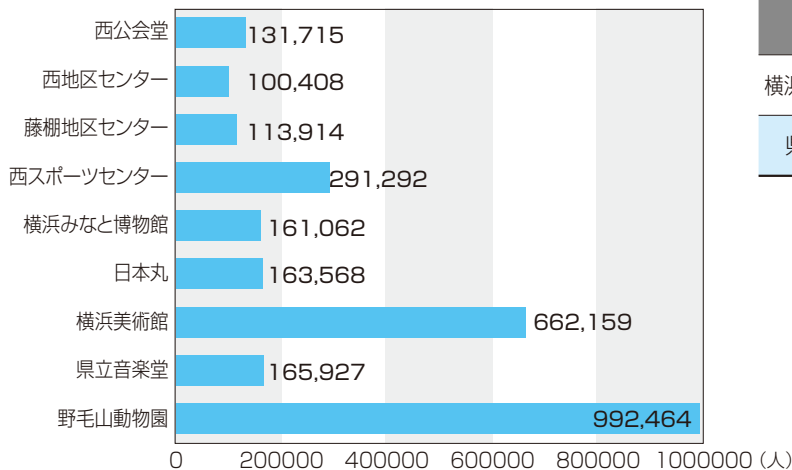


	学校数	学級数	生徒数	教員数
幼稚園	7	47	1,223	82
小学校	8	136	3,480	215
中学校	4	45	1,143	90
高等学校	1	21	837	48

資料：平成25年神奈川県学校基本調査

- 西区には横浜で一番蔵書数の多い中央図書館や美術館、昭和26年から半世紀以上愛されている野毛山動物園などたくさんの文化施設があります。

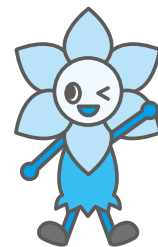
区内施設利用者数 [平成24年度]



図書館利用状況 [平成24年度]



	所蔵書数	貸出冊数	開館日数
横浜市中央図書館	1,585,334	1,090,767	336
県立図書館	808,455	89,417	296



現代アートの国際展「ヨコハマトリエンナーレ2014」が8月から開催

横浜トリエンナーレ第5回展となる「ヨコハマトリエンナーレ2014」が、2014年8月から11月に開催されます。横浜トリエンナーレは、横浜市内で3年に1度行なわれる日本を代表する現代アートの国際展であり、これまで約142万人の来場がありました。期間中、西区にある横浜美術館を中心に、急な坂スタジオなどの創造界隈拠点とも連携が予定され、アートが西区のまちにひろがります。

横浜トリエンナーレ入場者数

開催年	主会場数／総入場者数
2001年	2会場／約35万人
2005年	1会場／約19万人
2008年	4会場／約55万人
2011年	2会場／約33万人

2014.8.1▶11.3
ヨコトリへ行こう
Yokohama Triennale 2014

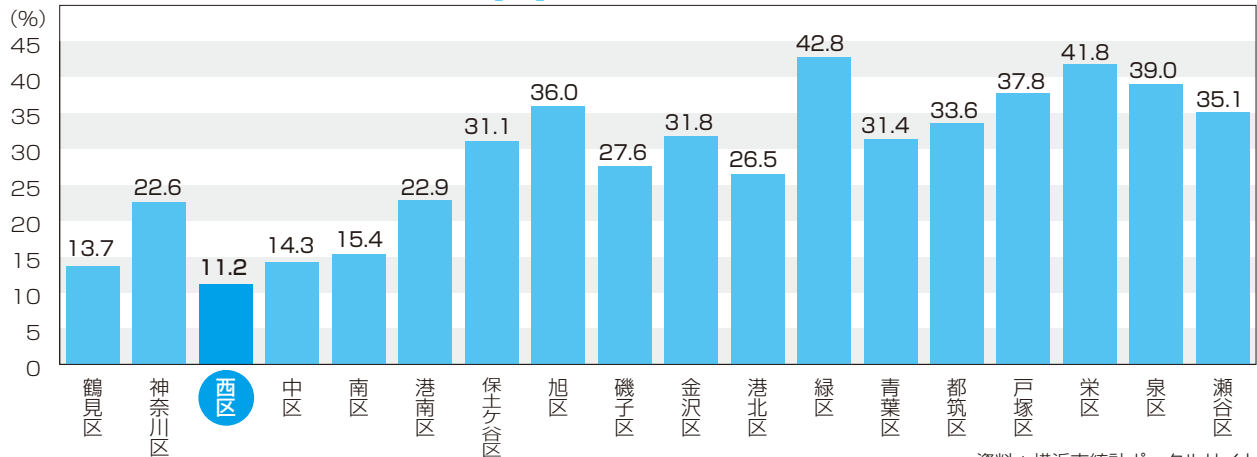


Ugo RONDINONE «moonrise. east.» 2005
Courtesy the artist and Galerie Eva Presenhuber, Zürich ©the artist
Photo by KIOKU Keizo
Photo courtesy of Organizing Committee for Yokohama Triennale

西区は緑が少ないから
緑が大切なんだね。



西区緑被率 [平成21年度]



資料：横浜市統計ポータルサイト

西区の主な公園 [平成24年度末]

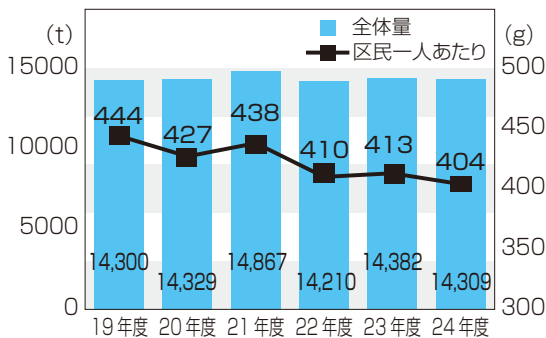


- 西区には公園緑地が49箇所あります。

公園の種類	箇所数	面積(m ²)
街区公園	38	54,497
近隣公園	7	113,340
総合公園	1	90,793
都市緑地	2	5,458
風致公園	1	8,733

資料：横浜市統計ポータルサイト

家庭ごみ排出量



まちかど花壇で お花を育てています!

区内には、福祉施設、地区センターや公園などの公共の場所8箇所に「まちかど花壇」があり、四季折々に歩く人の目を楽しませてくれます。これらの花壇は、近隣にお住まいの「まちかど緑のボランティア」の皆さんが日々の水やりや植替えを行っています。お近くをお通りの際はぜひ足を止めてみてください。

【花壇設置箇所】

野毛山荘、宮崎地域ケアプラザ、西スポーツセンター、西地区センター、境之谷こどもログハウス、浜松町公園、高島中央公園、資源循環局西事務所



西区の G30のその先へ ヨコハマ3R夢プラン

横浜市では、「ヨコハマはG30」を引き継いで平成23年から始まった「ヨコハマ3R夢プラン」で、これまでの「リサイクル（再生利用）」の取組みに「リデュース（発生抑制）」と「リユース（再使用）」の取組を加えた、ごみを減らすための3R活動を推進し、ごみと資源の総排出量と温室効果ガスの削減を目指しています。

西区では、地元の皆様と協力して引き続きごみの分別の徹底をお願いします。また、ごみの減量化として、生ごみの水切りをお願いします。毎日少しの心がけが、地球に優しい暮らしになります。ごみの分別の徹底に、皆様のご協力をお願いいたします！

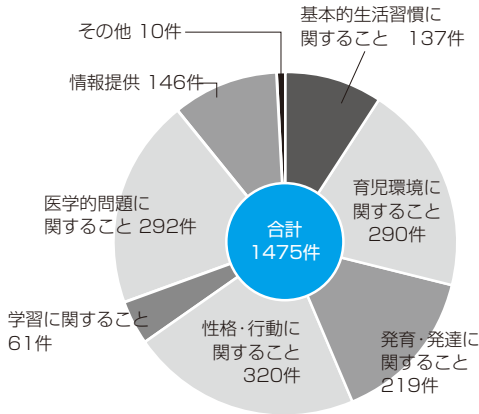
生ゴミの水切りに
ご協力をお願いします!





● 保育所入所者数が増加し、待機児童数が昨年よりも減少しています。

こども家庭支援相談状況 [平成24年度]



資料：西区こども家庭障害支援課

区内母子健康手帳交付数及び乳幼児健診受診状況 [平成24年度]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
母子健康手帳交付数	1,094	1,214	1,177
4か月児			
受診者数/対象者数	842/897	815/841	869/920
受診率(%)	93.8	96.9	94.5
1歳6か月児			
受診者数/対象者数	783/863	810/861	795/831
受診率(%)	90.7	94.1	95.7
3歳児			
受診者数/対象者数	693/766	703/764	744/796
受診率(%)	90.4	92.0	93.7

資料：西区こども家庭障害支援課

西区の児童福祉

	保育所入所者	子ども手当	児童扶養手当	特別児童扶養手当
平成22年度	749人	6,601世帯	425世帯	83世帯
平成23年度	766人	6,639世帯	461世帯	98世帯
平成24年度	766人	6,857世帯	484世帯	99世帯

資料：西区こども家庭障害支援課

地域の子育て支援

	子育て支援者相談		赤ちゃん教室	
	参加者数(人)	開催回数	参加者数(人)	開催回数
平成22年度	9,714	286	3,932	89
平成23年度	8,441	287	3,203	90
平成24年度	7,560	287	3,526	90

資料：西区こども家庭障害支援課

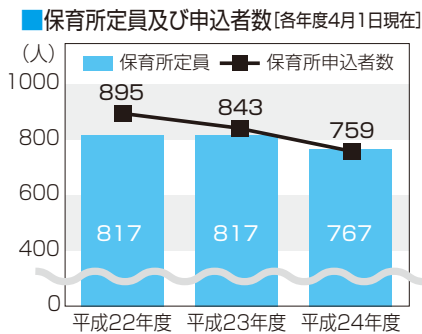
保育所での地域の子育て支援

	育児相談(件)	交流保育(回)	育児講座(回)	施設開放(回)
平成22年度	669	65	32	341
平成23年度	539	60	27	618
平成24年度	996	67	17	616

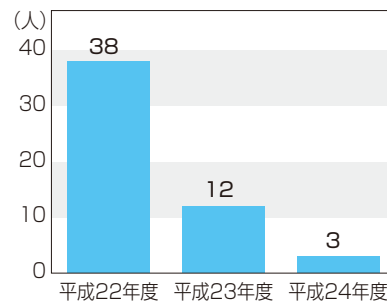
※育児支援センター園の市立南浅間保育園と子育てひろば私立常設園のあそびの杜保育園での実績です。

資料：西区こども家庭障害支援課

認可保育所の入所状況



待機児童数



資料：西区こども家庭障害支援課

西区の第1子率

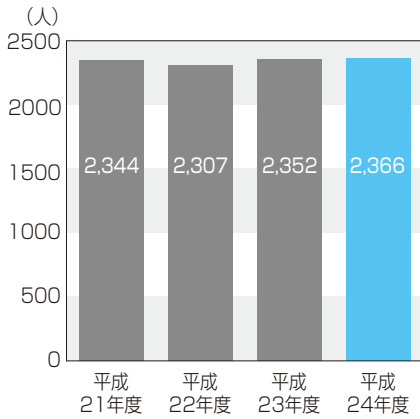
	西区			横浜市
	第1子率	出生児総数	第1子	第1子率
平成22年	60.7%	886	538	52.3%
平成23年	59.9%	837	501	51.3%
平成24年	59.8%	896	536	51.1%

資料：西区こども家庭障害支援課

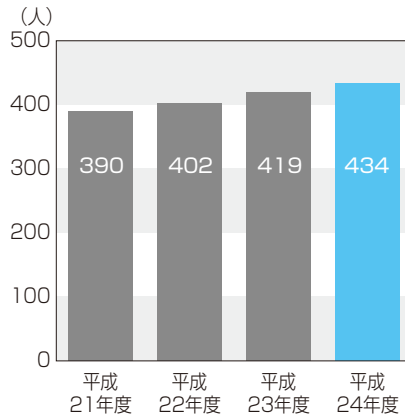


各種障害者手帳所持者数 [各年度末現在]

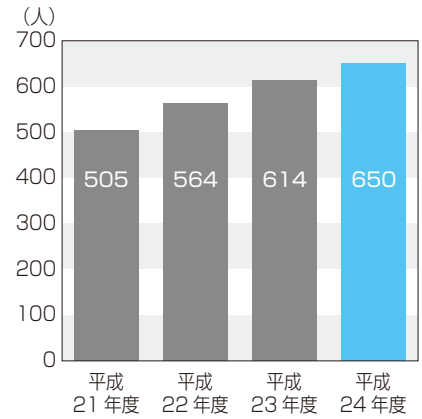
①身体障害者手帳所持者数



②愛の手帳所持者数



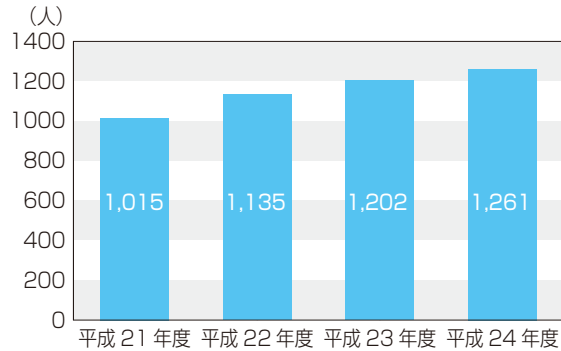
③精神障害者保健福祉手帳所持者数



資料：西区こども家庭障害支援課

自立支援医療(精神疾患通院)受給者数

● うつ病など心の病で通院する人は、毎年増加しています。自立支援医療を受給せず通院する人もいるため、実際の患者数はこれより多い状況です。

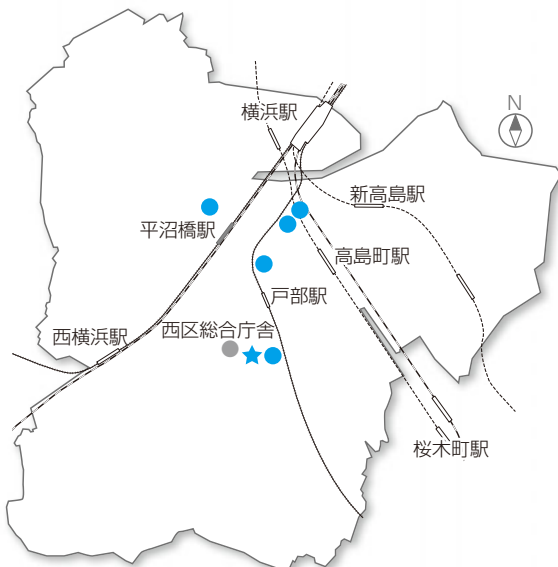


資料：西区こども家庭障害支援課

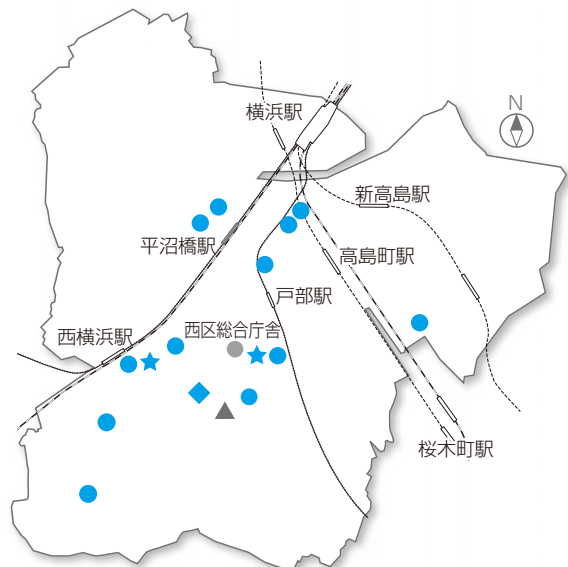
障害者支援施設

● 西区ではさまざまな障害者支援施設の設置・充実を進めており、施設数が増えています。

■平成17年度末区内施設



■平成24年度末区内施設



- ★ 障害者地域活動ホーム 1カ所
- ◆ 精神障害者生活支援センター 0カ所
- ▲ 中途障害者地域活動センター 0カ所
- 作業所・就労支援施設等 5カ所
- 2カ所
- 1カ所
- 1カ所
- 13カ所

平成17年度 6カ所

平成24年度 17カ所

資料：西区こども家庭障害支援課

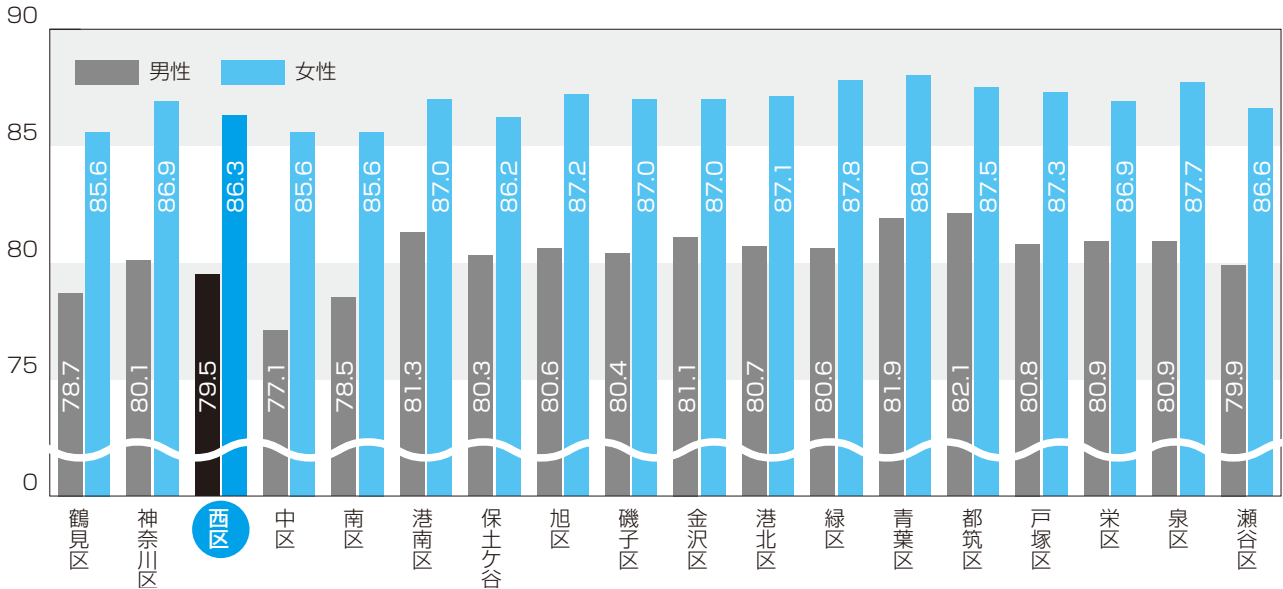


平成22年 横浜市行政区別平均寿命 [横浜市・18区]

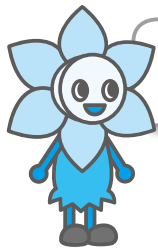
横浜市

男 80.3 歳
女 86.8 歳

● 西区の平均寿命は、18区中男性が15位、女性が14位です。



基礎資料：人口動態統計(確定数)による日本における日本人の死亡数(平成22年)、出生数(平成21年~22年)、平成22年国勢調査による日本人人口(確定数)
作成機関：厚生労働省 大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課



西区の要介護認定者の
状況をみてみよう。

西区要介護認定者の状況

	要支援認定		要介護認定					西区合計	市合計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
平成20年度	235	622	365	566	544	434	397	3,163	108,517
平成21年度	331	498	484	589	513	474	414	3,303	112,819
平成22年度	391	443	565	664	460	482	397	3,402	118,408
平成23年度	412	482	559	684	500	492	417	3,546	125,467
平成24年度	364	566	567	724	506	491	427	3,645	134,130

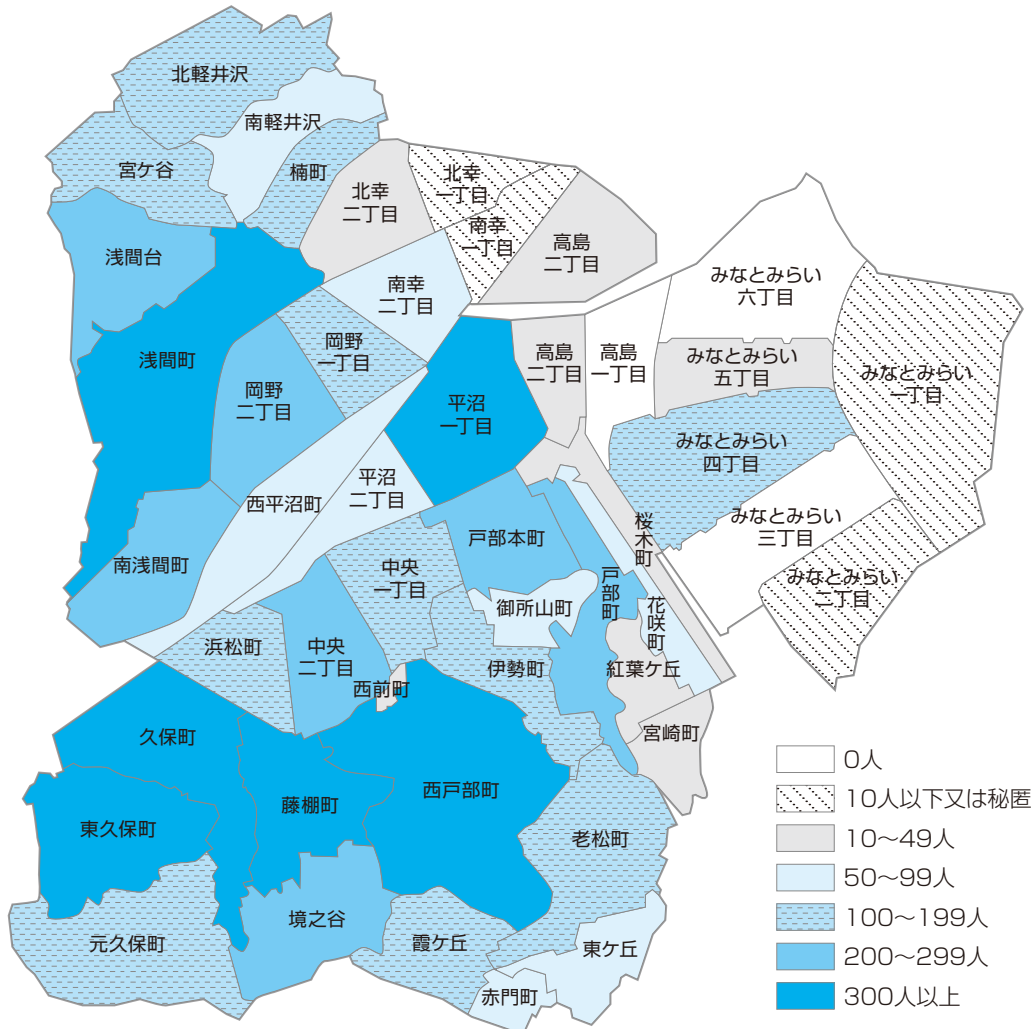
※18年度から、要支援を1、2に分けるなど分類を見直しています。資料：西区高齢支援課



ひとり暮らし高齢者(65歳以上) [平成25年9月30日]



- 人口が減少傾向の南部方面でひとり暮らし高齢者が増加しています。
- 浅間町を中心とした北部方面でも増加しています。



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯人員別世帯数」

※家族と同居している場合や、老人ホーム等に入居している場合でも住民基本台帳に単身世帯として登録している高齢者をカウントしています。

ふれあい会 ~ひとり暮らし高齢者等の地域とのつながりづくり~

地域の皆さんが、ひとり暮らし高齢者等を日常生活の中でさりげなく見守る。そんな近所同士の見守り活動が「ふれあい会」です。

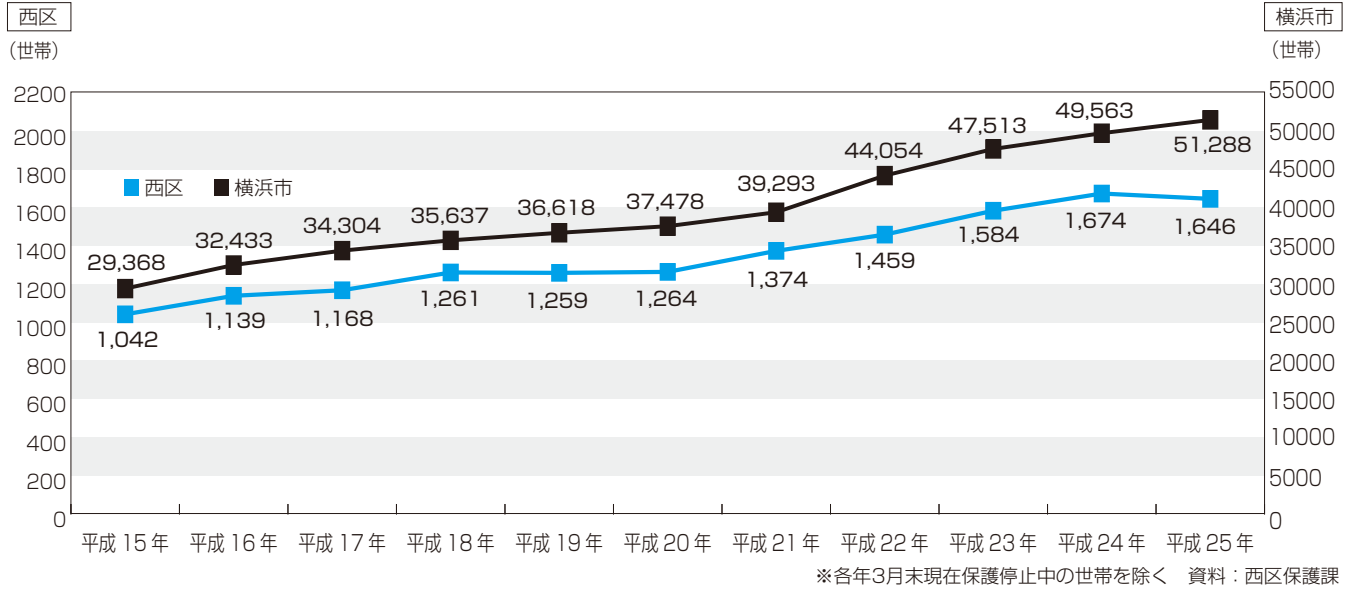
見守り活動の中で得られる、ちょっとした体調や様子の変化への「気づき」が、地域包括支援センターや民生委員を通じて、公的な支援につながることもあります。

西区では、自治会町内会エリアで組織され、約50のふれあい会が活動しています。
区役所は、ふれあい会を始めとする地域の支えあいの活動をこれからも応援します。



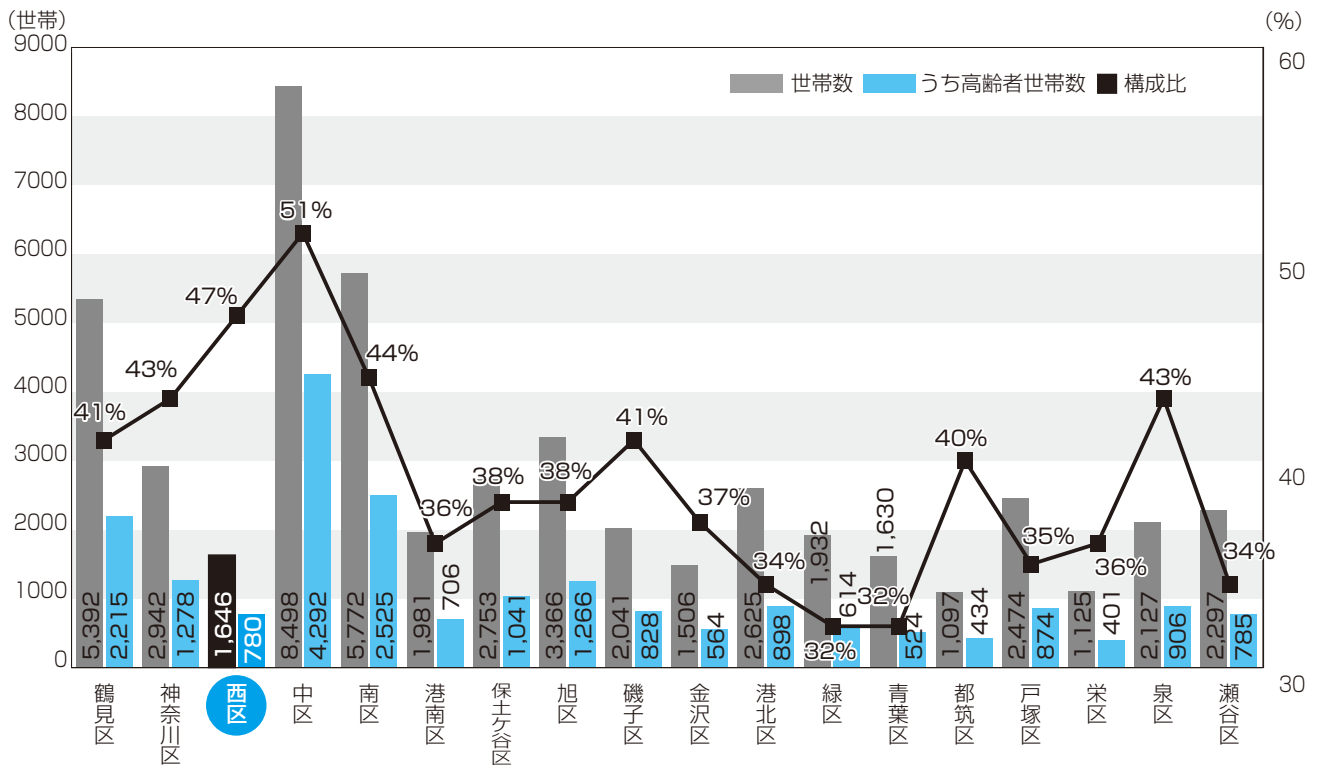
生活保護世帯数の推移

● 西区の生活保護世帯数は、10年前と比べて約1.6倍も増えています。



生活保護世帯のうち高齢者世帯

● 生活保護世帯のうち高齢者世帯の割合が18区中で2番目に高くなっています。





西区食品衛生営業関係施設数

- 面積（1km²）あたりの食品衛生関係営業施設数を比較してみると、西区は市内トップで、第2位の中区の約1.5倍です。

平成	総数	飲食店	喫茶店営業	販売業	製造業	報告営業
22年度	5,209	2,104	451	648	181	1,825
23年度	5,391	2,121	429	651	181	2,009
24年度	5,577	2,203	434	676	193	2,071

※報告営業とは許可を要しない営業を言う。 ※表中の数字は営業許可件数及び報告届出数 資料：西区生活衛生課

西区環境衛生関係営業施設数

- 面積（1km²）あたりの環境衛生関係営業施設数を比較してみると、西区は市内トップで、第2位の中区の約1.5倍です。

平成	総計	旅館業	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング	プール
22年度	463	26	23	30	77	220	76	11
23年度	469	25	23	27	76	232	75	11
24年度	470	25	23	26	73	241	73	9

※公衆浴場のうち、いわゆる銭湯は6施設です。 資料：西区生活衛生課



- 平成24年度は、前年度に比べ、出生、転籍、養子縁組を除く各届出が減少しています。
また、西区国別外国人登録者数を見ると、全体の約半数を中国籍の方が占めています。

西区戸籍の届出状況

- 本籍人口が住民登録人口を上回っています。

戸籍事務		平成22年度	平成23年度	平成24年度
本籍数		44,763	44,919	45,082
本籍人口		102,094	102,520	102,800
届出件数		6,474	6,800	6,578
内 訳	出生	1,404	1,389	1,458
	養子縁組	90	97	99
	養子離縁	30	43	22
	婚姻	1,737	1,773	1,678
	離婚	414	415	374
	死亡	1,453	1,708	1,540
	入籍	201	224	190
	転籍	682	667	753
	その他	463	484	464
	戸籍関係証明		61,216	61,981
行政証明		1,927	2,231	1,977

※本籍数、本籍人口は年度末現在
資料：西区戸籍課

西区住民登録の届出状況

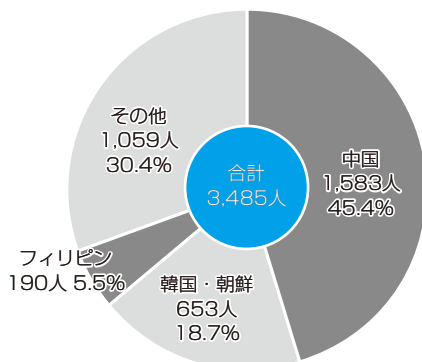
- 西区民の約27人に1人は、外国籍の方です。

登録事務		平成22年度	平成23年度	平成24年度
住民登録世帯数		49,602	50,355	52,819
住民登録人口		91,504	92,818	96,735
届出件数		13,354	13,937	15,115
内 訳	転入	6,047	6,347	6,779
	転出	5,061	5,182	5,726
	転居	1,232	1,317	1,514
	その他	1,014	1,091	1,096
印鑑登録者数		57,366	58,163	58,104
印鑑証明		97,543	97,320	97,992
住民票写し等		151,073	151,947	157,334
外国人登録者数		3,518	3,637	3,485

※住民登録世帯数、住民登録人口は年度末現在
資料：西区戸籍課

西区国別外国人登録者数

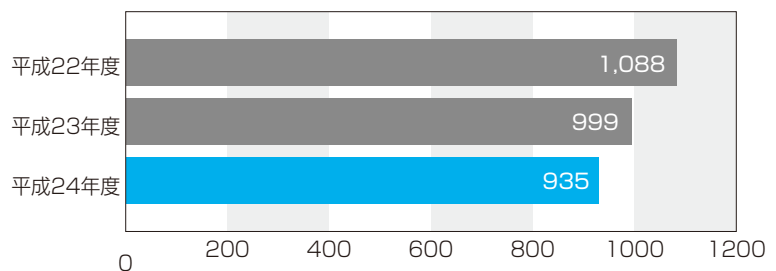
- 上位3国は3年以上変化なしです。



平成25年3月末日時点 資料：西区戸籍課

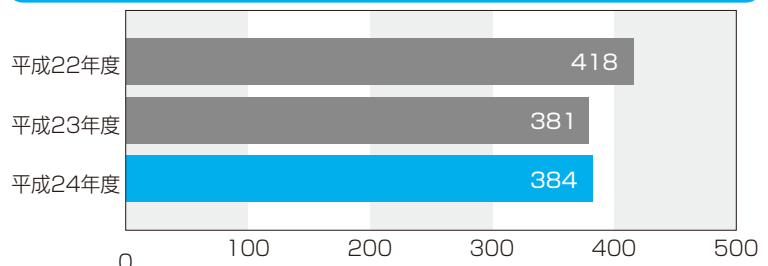
住民基本台帳カード発行件数

- 本人確認資料としての需要が高まっています。



資料：西区戸籍課

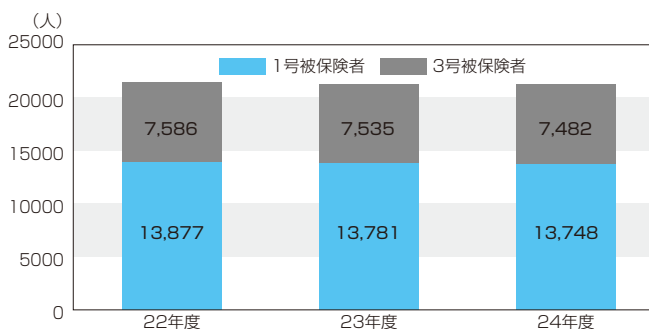
電子証明書発行件数



資料：西区戸籍課



区内国民年金被保険者数の推移 [各年度末現在]

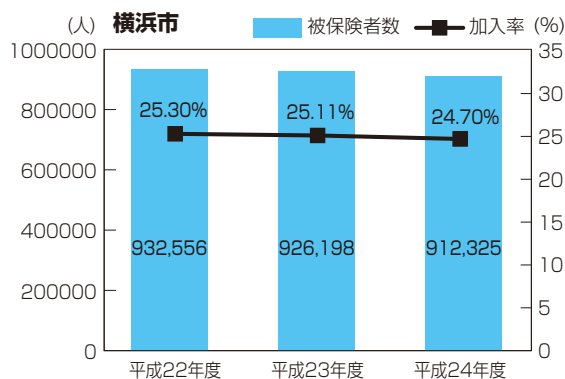
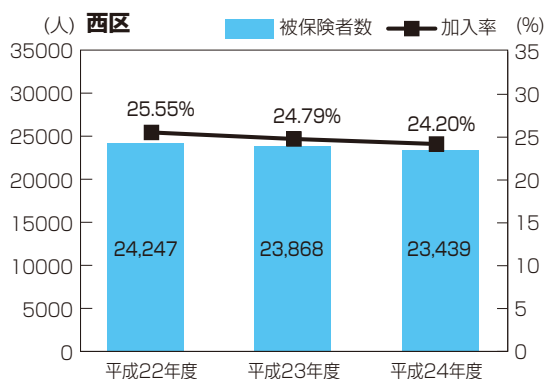


● 1号被保険者・3号被保険者ともやや減少しています。

★1号被保険者：20歳～60歳未満の自営業・学生・無職の人等
 ★3号被保険者：厚生年金や共済組合の加入者に扶養されている20歳～60歳未満の配偶者
 参考資料：国民年金事業月報

国民健康保険被保険者数及び加入率の推移 [各年度末現在]

● 被保険者数及び加入率は、横浜市、西区ともやや減少しています。



資料：西区保険年金課

介護保険被保険者数

● 被保険者数は、西区・横浜市ともに増加しています。

	22年度	23年度	24年度
西区	17,609	17,949	18,627
横浜市	731,280	753,262	788,968

※ 各年度末現在(数字は1号被保険者(65歳以上)の数)
 資料：西区保険年金課

後期高齢者医療保険被保険者数

● 被保険者数は、西区・横浜市ともに増加しています。

	22年度	23年度	24年度
西区	8,786	8,938	9,046
横浜市	323,131	337,697	353,143

資料：西区保険年金課

小児医療費助成事業

1歳児～小学1年生 小児医療証交付枚数

	22年度	23年度	24年度
西区	3,193	3,247	3,610
横浜市	151,908	151,602	170,565

● 平成24年10月から医療証交付対象が小学1年生まで拡大されました。

※平成22、23年については1～6歳児の交付枚数
 ※0歳児は保護者の所得制限なし
 資料：西区保険年金課

市税

西区の市税状況を
みてみよう。



- 市税の中心は市民税と固定資産税です。西区の平成24年度の市税収入は717億円です。市税収入の10.23%を占め、18区で3番目となります。

西区の市税収入状況 [平成24年度決算]



税の種類	区分	平成23年度	割合	平成24年度	割合
市民税	個人分	25,402	36.49%	27,260	37.99%
	法人分	14,586	20.96%	15,828	22.05%
	小計	39,988	57.45%	43,088	60.04%
固定資産税	土地家屋分	17,120	24.60%	16,331	22.76%
	償却資産分	6,058	8.70%	6,037	8.41%
	小計	23,178	33.30%	22,368	31.17%
その他		6,439	9.25%	6,308	8.79%
合計		69,605	100.00%	71,764	100.00%

単位：百万円

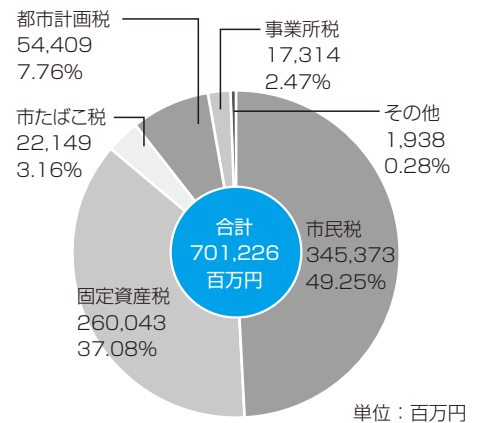
横浜市の区別市税収入状況 [平成24年度決算]



横浜市の市税収入状況 [平成24年度決算]



- 市税収入額上位5区で、横浜市全体の約5割を占めます。



※項目ごとに四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。
資料(全表)：西区税務課



特別相談の案内

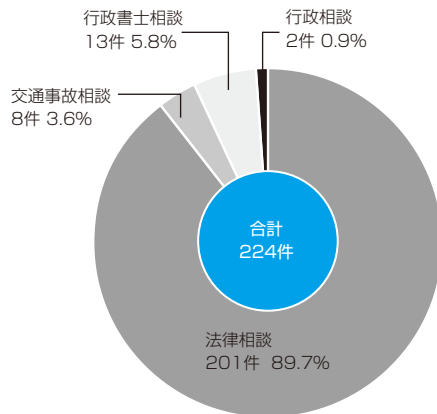


	法律相談 ★当日予約制	交通事故相談	行政書士相談	行政相談
実施日	第1, 2, 3木曜日	第1火曜日	第4木曜日	第4金曜日
相談時間	13:00~16:00	9:00~12:00 13:00~16:00	13:00~16:00	13:00~16:00
相談員	弁護士	交通事故相談員	行政書士	行政相談員

特別相談件数 [平成24年度]



- 法律相談（相続や親族、不動産関係の相談等）が多くなっています。



要望等の件数と構成比 [平成24年度・上位5位]



- 市民利用施設に関する要望が21.5%でトップです。

順位	内容	件数	割合
1位	市民利用施設	65	21.5%
2位	交通・道路	62	20.5%
3位	ごみ・リサイクル	24	7.9%
4位	職員	18	5.9%
5位	戸籍・税金・保険年金	17	5.6%
合計		303	100.0%

市政・区政をはじめとする身近な問題に関する相談のほか、各種専門相談員による特別相談を行っています。法律相談は、当日予約制となっていますので、お電話または窓口でお申し込みください。交通事故相談・行政相談・行政書士相談は予約不要です。なお、相談料はすべて無料です。

また、架空請求など消費生活に関する相談は、横浜市消費生活総合センターにお問い合わせください。

●消費生活相談の予約・問合せ

TEL : 045 (845) 6666 横浜市消費生活総合センター

●その他の相談の予約・問合せ

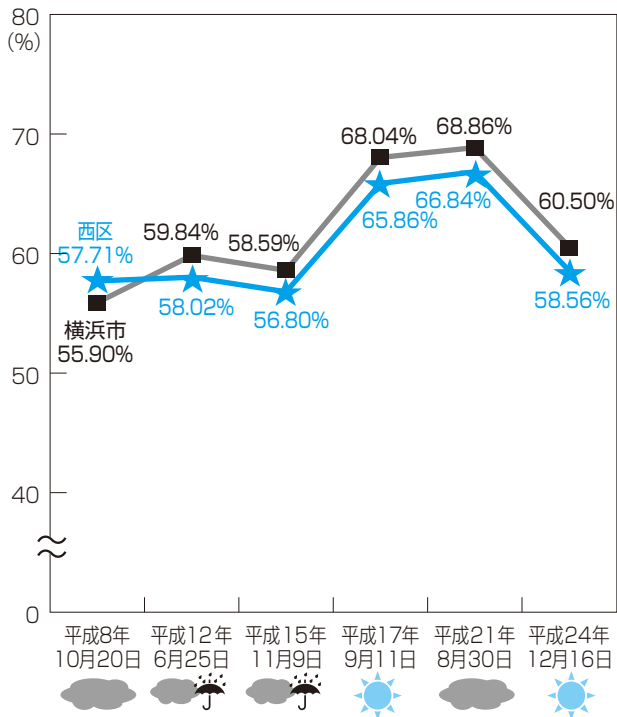
TEL : 045 (320) 8321 西区役所広報相談係



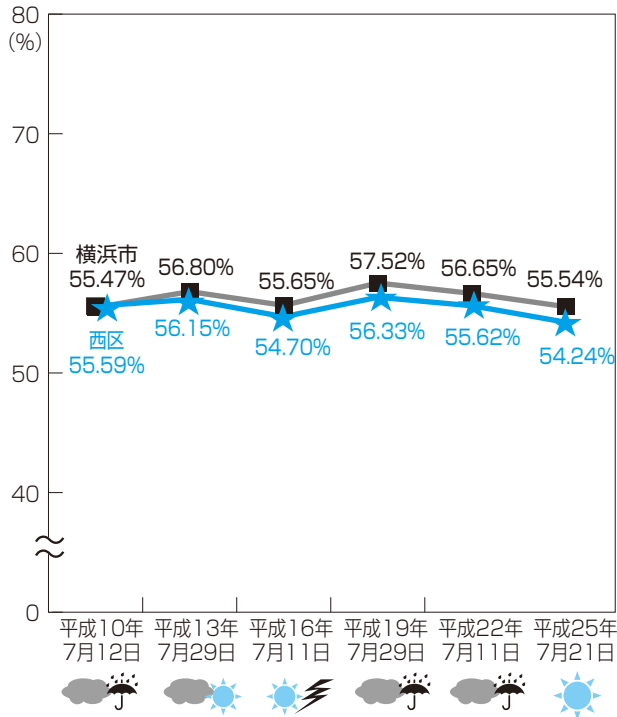
● 選挙別にみても、平成21年8月30日に行われた市長選挙が衆議院選挙と同時におこなわれた影響で過去と比べて、大きく投票率が上昇しています。

各選挙別投票率

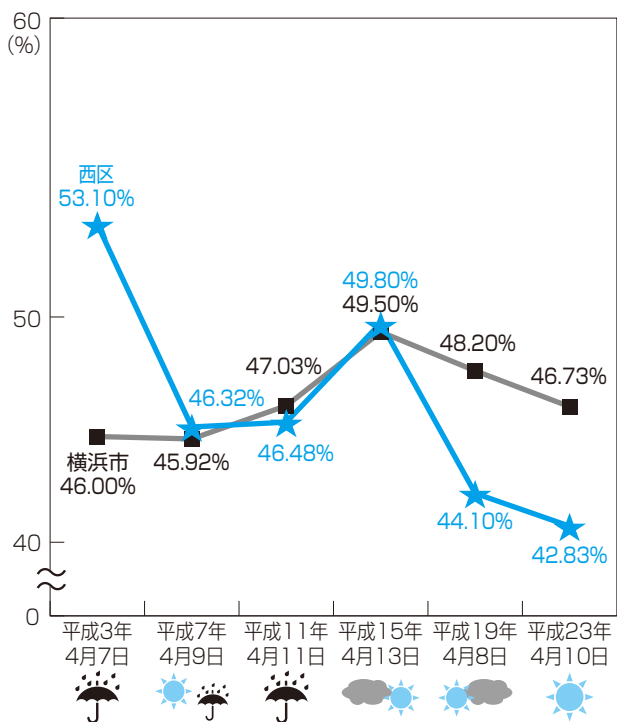
衆院選投票率



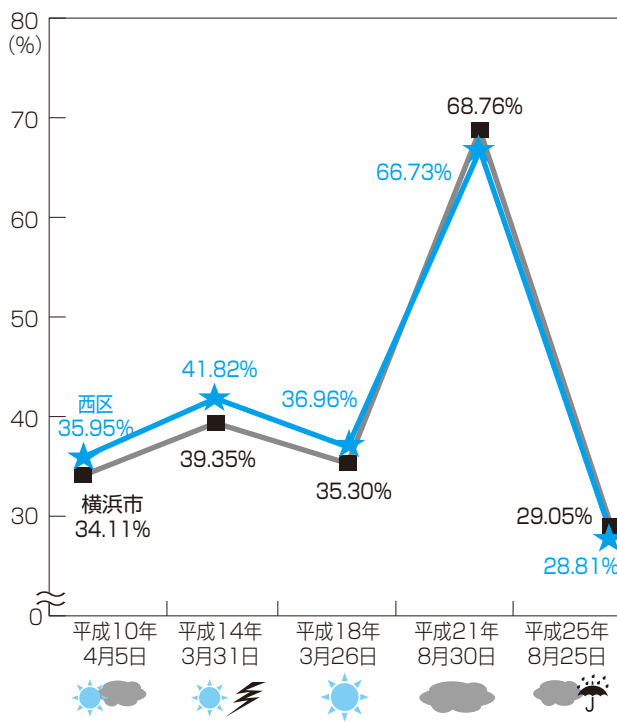
参院選投票率



統一選投票率



市長選投票率





この冊子のデータは、様々な統計調査などによって得られたものです。

統計は、国や地方公共団体が行政をおこなうための大切な資料として活用されています。

また、広く民間にも利用され、大きな影響を与えています。

たとえば

この地域にあった商品を考えたい

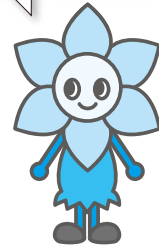
人の往来の多いこの辺にお店を作ろう

西区の人口って増えているのね

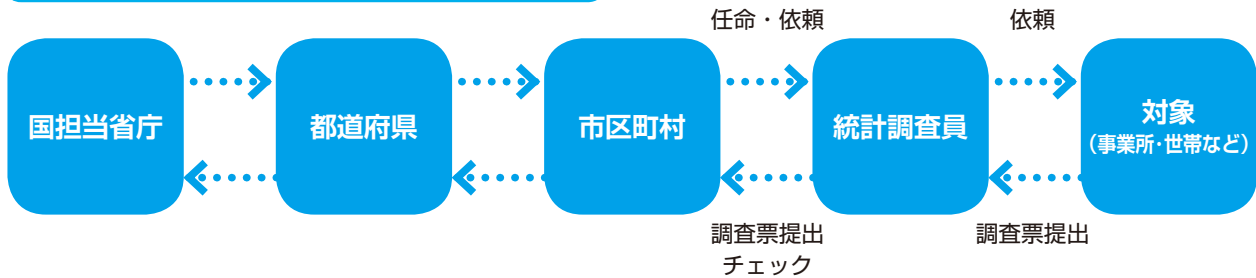
などなど



平成22年の国勢調査のデータは、現在集計中です。平成23年10月から順次、発表されています。



主な統計調査の流れ



主な基幹統計調査等

調査名	次回期日	周期	所管省庁
学校基本調査	平成26年5月1日	毎年	文部科学省
経済センサス基礎調査	平成26年7月1日	5年	総務省
商業統計調査	平成26年7月1日	5年	経済産業省
全国消費実態調査	平成26年9月～11月	5年	総務省
工業統計調査	平成26年12月31日	毎年(※)	経済産業省
農林業センサス	平成27年2月1日	5年	農林水産省
国勢調査	平成27年10月1日	5年	総務省
経済センサス活動調査	平成29年2月1日	5年	総務省、経済産業省
就業構造基本調査	平成29年10月1日	5年	総務省
住宅・土地統計調査	平成30年10月1日	5年	総務省
漁業センサス	平成30年11月1日	5年	農林水産省

※経済センサス活動調査を実施する年度は経済センサスに統合

町丁別・年齢別人口



町名	総数	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳
西区合計	96,925	4,048	3,462	3,142	2,991	4,646
赤門町	409	14	12	15	8	25
東ヶ丘	1,309	51	55	51	53	76
中央一丁目	3,535	160	85	87	83	192
中央二丁目	3,906	169	175	121	124	239
藤棚町	2,864	58	81	88	116	156
御所山町	839	22	27	10	30	46
浜松町	2,097	65	63	58	54	124
花咲町	1,378	50	39	44	26	64
西平沼町	2,250	115	129	108	65	85
平沼一丁目	5,716	202	108	113	119	315
平沼二丁目	2,067	101	81	64	57	85
伊勢町	1,661	53	54	44	51	67
北軽井沢	3,041	254	232	186	96	119
南軽井沢	929	26	21	47	31	49
霞ヶ丘	1,961	54	46	63	72	94
久保町	3,942	121	105	99	141	190
東久保町	3,881	223	153	117	158	184
元久保町	1,020	33	33	34	40	42
楠町	2,623	89	100	112	82	126
みなとみらい一丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	5,605	323	275	154	123	146
みなとみらい五丁目	2,132	188	88	37	51	53
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	3,572	141	195	206	147	151
宮崎町	764	38	35	29	28	40
紅葉ヶ丘	907	111	40	22	22	13
西前町	134	3	3	3	8	5
西戸部町	7,279	217	264	300	320	346
老松町	1,432	46	47	56	41	62
岡野一丁目	1,286	29	28	29	38	70
岡野二丁目	2,320	90	79	115	70	83
北幸一丁目	X	X	X	X	X	X
北幸二丁目	435	13	13	11	21	40
南幸一丁目	X	X	X	X	X	X
南幸二丁目	610	20	8	8	8	15
境之谷	3,004	109	126	104	107	170
桜木町	1,159	31	24	12	10	84
浅間台	2,324	95	71	60	93	127
浅間町	7,680	319	255	251	232	445
南浅間町	2,521	78	53	54	65	123
高島一丁目	X	X	X	X	X	X
高島二丁目	1,370	103	68	32	26	41
戸部町	3,640	134	102	119	95	147
戸部本町	3,218	93	78	79	80	207

掲載データは、平成25年9月末日現在で住民基本台帳に記載されている人口です。
「×」の表示は、個人情報保護の観点から集計結果を公表していません。



町名	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
西区合計	7,563	8,290	9,377	9,678	7,795	6,057
赤門町	21	32	26	34	16	24
東ヶ丘	84	93	126	101	107	98
中央一丁目	352	443	408	392	278	213
中央二丁目	392	350	372	372	259	239
藤棚町	175	162	168	218	183	166
御所山町	61	58	54	51	46	50
浜松町	225	207	187	188	132	135
花咲町	176	150	137	183	122	104
西平沼町	121	121	305	359	238	147
平沼一丁目	625	690	617	615	501	386
平沼二丁目	213	231	239	248	182	129
伊勢町	134	143	170	135	117	87
北軽井沢	196	275	357	348	214	156
南軽井沢	57	59	72	59	80	66
霞ヶ丘	141	148	148	144	140	134
久保町	330	302	298	272	267	252
東久保町	218	298	337	359	237	205
元久保町	68	54	72	73	65	61
楠町	251	228	266	344	290	207
みなとみらい一丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	193	311	601	781	643	483
みなとみらい五丁目	142	247	339	265	227	161
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	161	197	270	397	337	236
宮崎町	42	52	73	86	72	59
紅葉ヶ丘	49	130	168	118	72	35
西前町	6	5	14	13	6	6
西戸部町	460	419	546	616	528	398
老松町	103	109	132	157	122	97
岡野一丁目	127	120	110	105	98	70
岡野二丁目	173	196	207	245	228	151
北幸一丁目	X	X	X	X	X	X
北幸二丁目	26	45	55	47	36	35
南幸一丁目	X	X	X	X	X	X
南幸二丁目	44	63	49	45	65	54
境之谷	211	201	216	212	177	199
桜木町	190	194	177	158	94	63
浅間台	197	180	191	201	146	97
浅間町	670	748	763	695	628	427
南浅間町	190	252	228	192	173	129
高島一丁目	X	X	X	X	X	X
高島二丁目	109	129	200	206	125	90
戸部町	270	307	329	338	320	241
戸部本町	357	336	324	289	212	155

町丁別・年齢別人口



町名	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳
西区合計	5,126	5,719	5,268	4,281	3,605	2,943
赤門町	29	34	34	19	22	24
東ヶ丘	85	76	88	53	48	38
中央一丁目	172	156	152	102	86	87
中央二丁目	192	209	187	163	141	96
藤棚町	168	254	209	202	166	133
御所山町	62	61	62	55	44	53
浜松町	116	120	89	99	90	78
花咲町	55	47	49	44	44	30
西平沼町	106	103	88	46	51	38
平沼一丁目	269	308	282	208	156	94
平沼二丁目	98	93	77	54	38	43
伊勢町	81	96	102	111	81	58
北軽井沢	140	141	103	58	54	55
南軽井沢	52	69	66	48	48	46
霞ヶ丘	143	137	118	110	104	81
久保町	210	283	252	272	204	164
東久保町	168	262	241	233	165	168
元久保町	61	88	79	52	69	56
楠町	148	120	94	57	44	33
みなとみらい一丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	361	369	306	216	165	95
みなとみらい五丁目	100	86	66	28	28	15
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	199	208	215	177	145	105
宮崎町	36	40	41	35	26	18
紅葉ヶ丘	20	34	27	11	15	10
西前町	11	13	6	5	6	10
西戸部町	457	485	494	416	339	346
老松町	70	90	87	59	55	43
岡野一丁目	60	92	91	63	70	40
岡野二丁目	110	150	118	97	81	60
北幸一丁目	X	X	X	X	X	X
北幸二丁目	19	21	18	12	9	6
南幸一丁目	X	X	X	X	X	X
南幸二丁目	37	37	36	39	38	26
境之谷	204	208	188	169	158	125
桜木町	39	17	28	17	7	6
浅間台	111	148	150	119	108	99
浅間町	393	393	387	306	295	234
南浅間町	149	211	182	134	113	93
高島一丁目	X	X	X	X	X	X
高島二丁目	54	52	49	39	22	17
戸部町	183	236	243	187	149	117
戸部本町	155	169	164	164	120	101



町名	85~89歳	90~94歳	95~99歳	100歳以上
西区合計	1,883	787	223	41
赤門町	10	8	2	0
東ヶ丘	19	4	1	2
中央一丁目	58	20	6	3
中央二丁目	73	25	8	0
藤棚町	95	46	18	2
御所山町	33	8	4	2
浜松町	49	13	4	1
花咲町	9	5	0	0
西平沼町	13	6	6	0
平沼一丁目	70	29	6	3
平沼二丁目	19	11	3	1
伊勢町	46	26	5	0
北軽井沢	37	16	4	0
南軽井沢	28	5	0	0
霞ヶ丘	54	22	8	0
久保町	131	38	10	1
東久保町	92	54	8	1
元久保町	24	10	5	1
楠町	15	12	5	0
みなとみらい一丁目	X	X	X	X
みなとみらい二丁目	X	X	X	X
みなとみらい三丁目	0	0	0	0
みなとみらい四丁目	38	18	4	0
みなとみらい五丁目	6	1	2	2
みなとみらい六丁目	0	0	0	0
宮ヶ谷	57	18	9	1
宮崎町	8	6	0	0
紅葉ヶ丘	9	0	1	0
西前町	7	3	1	0
西戸部町	217	89	18	4
老松町	36	13	5	2
岡野一丁目	30	13	1	2
岡野二丁目	40	19	7	1
北幸一丁目	X	X	X	X
北幸二丁目	4	3	1	0
南幸一丁目	X	X	X	X
南幸二丁目	9	7	2	0
境之谷	76	35	8	1
桜木町	4	3	1	0
浅間台	74	42	11	4
浅間町	149	67	17	6
南浅間町	69	22	11	0
高島一丁目	X	X	X	X
高島二丁目	4	3	1	0
戸部町	79	33	10	1
戸部本町	91	34	10	0

西区のシンボルマーク

昭和49年に、区制施行30周年を記念して、一般公募で選定されました。組み紐をモチーフにして、西区民が一つのきずなで固く結ばれるようにとの思いを込めて「西」の字をデザインしたものです。



西区の木と花

昭和59年に、区制施行40周年を記念して、一般公募によって西区の木が「もくせい」、花が「すいせん」に決まりました。



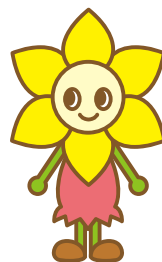
もくせい



すいせん

西区のマスコット

平成19年に西区のマスコットの名前が一般公募によって「にしまるちゃん」に決まりました。“西区の活動がまるやかに進んでいきますように”という願いが込められています。



にしまるちゃん



西区役所総務課

平成26年3月発行

〒220-0051 横浜市西区中央1-5-10

TEL 045-320-8314~8316

FAX 045-322-9847

<http://www.city.yokohama.lg.jp/nishi/>

西区役所 周辺案内地図

